

第58回

全日本居合道大会



令和5年10月21日(土)

午前9時25分開会

東京武道館

剣道の理念

剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である

剣道修錬の心構え

剣道を正しく真剣に学び
心身を錬磨して旺盛なる気力を養い
剣道の特性を通じて礼節をとようとび
信義を重んじ誠を尽して
常に自己の修養に努め
以って国家社会を愛して
広く人類の平和繁栄に
寄与せんとするものである

昭和50年3月20日制定
全日本剣道連盟

剣道指導の心構え

(竹刀の本意)

剣道の正しい伝承と発展のために、剣の理法に基づく竹刀の扱い方の指導に努める。

剣道は、竹刀による「心気力一致」を目指し、自己を創造していく道である。「竹刀という剣」は、相手に向ける剣であると同時に自分に向けられた剣でもある。この修錬を通じて竹刀と心身の一体化を図ることを指導の要点とする。

(礼法)

相手の人格を尊重し、心豊かな人間の育成のために礼法を重んずる指導に努める。

剣道は、勝負の場においても「礼節を尊ぶ」ことを重視する。お互いを敬う心と形（かたち）の礼法指導によって、節度ある生活態度を身につけ、「交剣知愛」の輪を広げていくことを指導の要点とする。

(生涯剣道)

ともに剣道を学び、安全・健康に留意しつつ、生涯にわたる人間形成の道を見出す指導に努める。

剣道は、世代を超えて学び合う道である。「技」を通じて「道」を求め、社会の活力を高めながら、豊かな生命観を育み、文化としての剣道を実践していくことを指導の目標とする。

平成19年3月14日制定
全日本剣道連盟

第58回 全日本居合道大会 日程表

全日本剣道連盟

種 目	摘 要	時 間	所要時間
-----	-----	-----	------

10月20日 (金)

審 判 会 議	東 京 武 道 館	15 : 00～16 : 30	1.30
監 督 会 議	〃	16 : 30～17 : 30	1.00

10月21日 (土)

係 員 集 合	東 京 武 道 館	7 : 30	
監督・選手集合		8 : 10	
個人演武者受付		8 : 40	
役員・審判員集合		9 : 00	
監督・選手整列		9 : 15	
役員・審判員整列		9 : 20	
開 会 式		9 : 25～9 : 45	.20
試 合 1 回 戦	3 試 合 場 (各 15 試 合)	10 : 00～11 : 30	1.30
試 合 2 回 戦	3 試 合 場 (各 16 試 合)	11 : 30～13 : 05	1.35
試 合 3 回 戦	3 試 合 場 (各 8 試 合)	13 : 05～13 : 55	.50
試 合 4 回 戦	3 試 合 場 (各 4 試 合)	13 : 55～14 : 20	.25
個 人 演 武	五 段 ・ 六 段 ・ 七 段 の 部	14 : 25～15 : 05	.40
試合準決勝戦	3 試 合 場 (各 2 試 合)	15 : 10～15 : 25	.15
試合決勝戦	3 試 合 場 (各 1 試 合)	15 : 25～15 : 35	.10
個 人 演 武	八 段 ・ 範 士 の 部	15 : 40～16 : 25	.45
閉 会 式	表 彰	16 : 30～16 : 50	.20

* 1 試合を約 6 分で計算。決勝戦のみ10分で計算。

* 個人演武は 1 回約 7 分で計算。5 回ずつ。

大会次第

開会式

- (1) 役員・審判・選手整列
- (2) 国歌斉唱
- (3) 優勝旗返還
- (4) 主催者挨拶
- (5) 歓迎のことば
- (6) 関係者紹介
- (7) 試合上の注意ならびに指定技発表
- (8) 監督・選手および演武者退場

試合

1 回戦～4 回戦

個人演武

五段・六段・錬士・教士の一部

試合

準決勝戦～決勝戦

七段の部（第 1 試合場）

六段の部（第 2 試合場）

五段の部（第 3 試合場）

個人演武

教士の一部・範士

閉会式

- (1) 役員・審判・選手整列
- (2) 成績発表ならびに表彰
- (3) 閉会挨拶
- (4) 退場

挨拶



公益財団法人 全日本剣道連盟

会長 網代 忠 宏

紅葉の季節、全国各地から居合道の精鋭剣士を迎え、第58回全日本居合道大会が、東京武道館において開催されるに当たり、ご挨拶申し上げます。皆さまのご協力により大会が開催できますことに深く感謝申し上げます。

居合道は申すまでもなく、日本刀を手にして、刀の操法と、静と動、機に応じての身体運用の修錬を通して人間形成を図るものであり、剣道とは表裏一体の関係にあります。

全日本剣道連盟では、統一された形の制定の要望に応え、昭和44年に古流各流派から基本的な技を抜き出し、全日本剣道連盟居合として7本の形を制定、その後、昭和55年に3本を、平成12年には更に2本を追加し、剣居一体の普及の実を挙げることを目指しています。

居合道人口に目を向けますと、昨年1年間に783名の方が初段を取得されています。特に、女性や海外における愛好者は増加傾向にあります。今後も有段者が増加することを期待しております。

本大会は、各都道府県より選抜された3名の対抗試合を中心に、多数の参加者による個人演武も併せて行われ、参加者相互の親睦を深める機会ともなり、居合道の益々の発展に寄与するものであります。

ご出場の皆様には、日頃錬磨された成果を発揮され、日本の居合道の一翼を担われることを希望します。観戦されます皆様におかれましても、礼法・剣さばき・体さばき・残心・品格といったところをご覧いただき、居合道の世界をご堪能いただきたいと思います。

結びに、本大会開催にあたり、主管の労をとられました一般財団法人東京都剣道連盟に対し、衷心より感謝の意を表しご挨拶いたします。

歓迎のことば



一般財団法人 東京都剣道連盟

会 長 千 葉 胤 道

このたび、「第58回全日本居合道大会 一都道府県対抗優勝試合一」が、ここ東京武道館において盛大に開催されることは、主管連盟として誠に光栄であり、東京都剣道連盟一同心から歓迎し、祝福を申し上げます。

本大会に出場される選手の皆様は、各都道府県の厳しい予選を勝ち抜かれた精鋭であり、深く敬意を表します。日頃修練された稽古の成果を存分に発揮され、気迫に満ちた内容の濃い演武を期待するとともに参加者相互の交流と親睦を深め、心に残る素晴らしい大会になることを切に願っています。

居合道は日本固有の伝統文化である武道であり、誇りと品格をもっています。日々の修練によって心技体一致を目指し、人間形成を目的としています。また、居合道の良さを海外におきましても評価され、愛好者が年々増加しておりますことはご同慶の至りであります。

今後とも居合道の益々の発展と居合道人のご活躍を祈念申し上げます。

結びにあたり、本大会開催のために、審判の労をいただく諸先生、多大なご尽力を賜りました大会役員並びに関係者の皆様に心から厚くお礼申し上げます、歓迎のご挨拶といたします。

関係役員名簿

大会会長

網代忠宏

大会副会長

真砂威

藤原崇郎

千葉胤道

大会顧問

伊藤元明

上田憲幸

児島克

福本修二

大嶽將文
黒郷源慈
鈴木康生
目黒大作

小倉昇
小坂達明
中田琇士

忍足功
島野泰山
牧瀬憲保

梯正治
末平佑二
三宅一志

大会参与

武田牧雄
小笠原宏志
白石正範
渡邊宏一
片山外一
堤俊彦
長榮周作
藤田久長
高木弘伸
青柳俊彦
橋口光博

増田知幸
井上雅勝
小林一隆
荻莊誠明
加瀬浩博文
中森博克
吉田秀和
田中秀悦
三原春男
川上正喜
俣木正喜

小松誠
長谷川弘一
栗原憲一
南信廣
二槁高弘
中野正弘
世耕弘成
中西三章
渡邊三則
三浦光悟
親川光俊

安部美知雄
水田重則
小林英雄
大門進
大嶽將文
伊吹文明
神谷文明
岸田文
藤川芊
尾方和秋
方正照

大会委員長
中谷行道

大会副委員長
草間純市

大会委員

上浦かなえ
篠原政美
長尾進

軽米満世
高橋俊昭
濱崎満

香田郡秀
谷勝彦
蒔田実

佐藤厚子
内藤常男

櫻井美香
太田健一郎
金井優子
常田政邦
本多進一
吉岡成篤
吉田篤生

秋山知子
岡嶋恒
木下博文
俊野徹人
武藤士津
吉田泰将

池田公律
小佐佳子
成伯美
山瀬朋惠
安保本洋
一子

井島章
笠村浩二
高橋昭博
灰谷達明
横須ます子
小風明

実行委員長
久保木優

実行副委員長
伊藤豊

松原徹

高沢彰

実行委員

小林晋一
斎藤諒人
和栗諒人

加古恵
松浦千恵
澤飯功明

高橋嶺
鈴木徳之
阿部晶人

長濱直弥
矢野雅之
武藤健一郎

居合道委員

勝瀬文孝
丸岡昭仁

國方孝之
無津呂弘之

桑田孝博
山崎明正

畠中篤美

大会審判団

審判長 範士横田清隆

審判員 第1試合場（七段の部） 主任 範士中村正人

1組 { 範士佐々木幹彦
教士宮本照孝
教士無津呂弘之

2組 { 範士佐藤忍
教士仲田昌司
教士桑田孝博

第2試合場（六段の部） 主任 範士佐藤四十一

1組 { 範士光行良一
教士伊藤知治
教士山洪数則

2組 { 範士石田純士
教士國方孝之
教士丸岡昭仁

第3試合場（五段の部） 主任 範士木村幸比古

1組 { 範士原田一廣
教士青木千利子
教士勝瀬文孝

2組 { 範士山崎明正
教士大垣俊三
教士渋谷川讓

第58回 全日本居合道大会の指定技

第1回戦より第4回戦まで

五段の部

六段の部

七段の部

準決勝戦および決勝戦

五段の部

六段の部

七段の部

競 技 役 員

競 技 委 員 長		畠 中 篤 美					
競 技 副 委 員 長		平 澤 利 明					
競 技 委 員		金 田 和 久	市 川 学				
総 務 係		古 川 茂 一					
経 理 係		高 橋 まゆ					
中央口受付係	主 任	山 口 敏					
		阪 口 裕 子	松 迫 拓 朗	小 澤 一 也	土 屋 知 子		
南口受付係	主 任	柳 徹					
		鷗 川 真 衣	古 川 茂 一	高 橋 まゆ	柴 田 誠		
		高 田 祥 生	石 尾 航 輝				
接 待 係	主 任	小 野 桃 子					
		高 平 とよ子	堀 内 玲 子	森 田 有 花 里			
表 彰 係	主 任	土 屋 知 子					
		阪 口 裕 子	古 川 茂 一	鷗 川 真 衣			
広 報 係		柳 徹					
救 護 係		山 田 英 明					
電 算 係	主 任	斎 数 真 人					
		渡 邊 聡	早 坂 明 哲	三 幣 晃 裕	高 田 祥 生		
放 送 係		榊 里 美	佐 藤 利 子				
個 人 演 武		椿 二 三 夫	三 浦 康 典	山 口 敏	羽 田 順 一		
設 営 係	主 任	飯 田 稔					
誘 導 係	主 任	椿 二 三 夫					
		田 苗 俊 和	三 浦 康 典	飯 田 稔	羽 田 順 一		
		田 村 岳 洋	畠 中 恵	山 田 耕	諏 訪 山 玲 似 子		
		太 田 修 司	高 木 克 浩	福 田 哲 夫			
第一試合場係	主 任	板 垣 賢					
		中 野 広 輔	石 塚 実	大 崎 将 孝	塚 田 幸 一		
		柴 田 誠	鈴 木 章 弘	大 澤 良 和			

第二試合場係	主 任	松 迫	拓 朗						
		福 見	健 治	浅 井	正 章	鈴 木	豊	中 村	彦 佑
		北 村	佳 子	福 永	靖 史	浦 尾	和 弘		
第三試合場係	主 任	岡 本	宣 士						
		小 澤	一 也	海 寶	丈 彰	野 村	心 平	石 尾	航 輝
		藤 田	貴 志	夏 目	裕 幸	佐 藤	平		

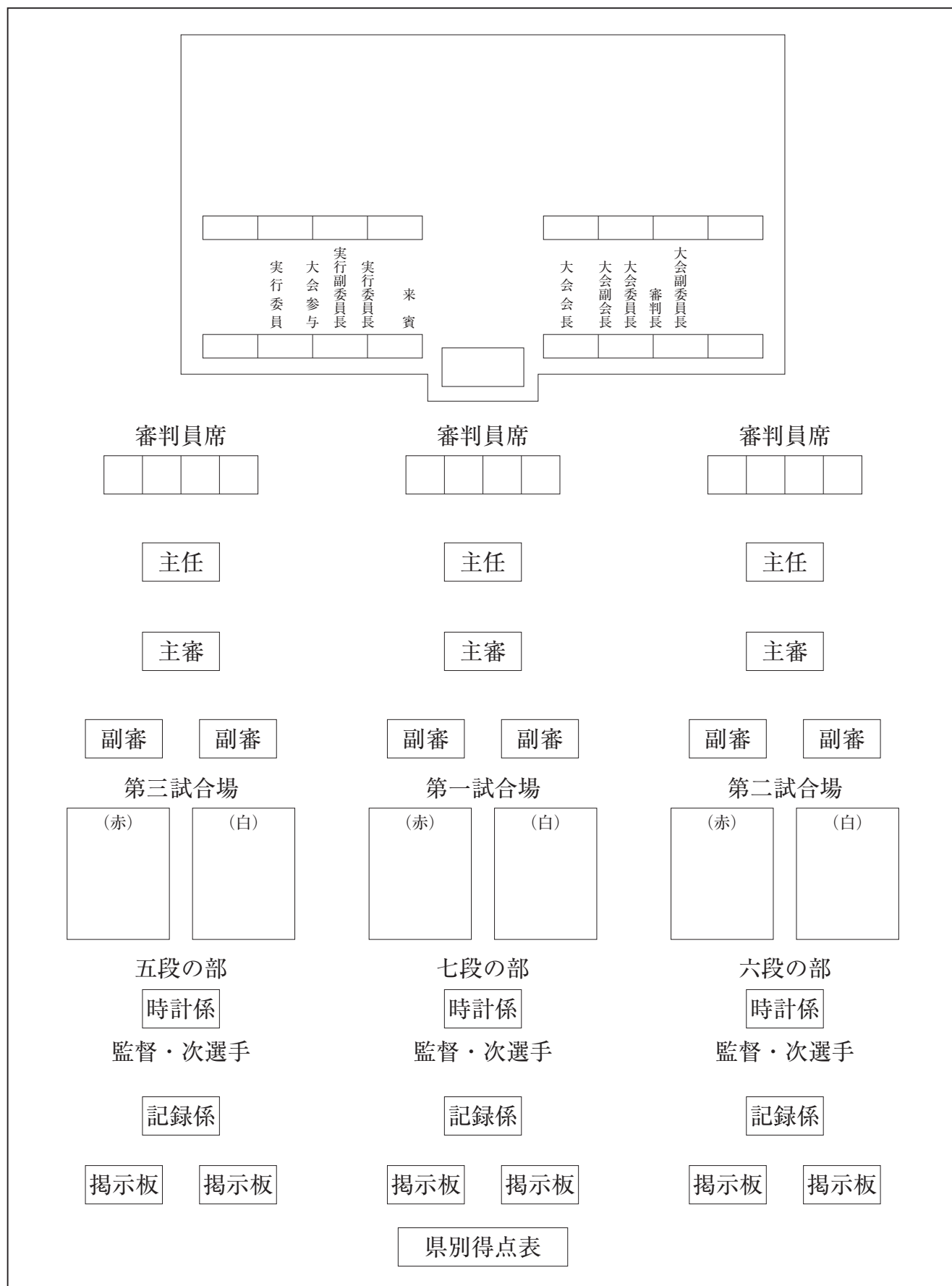
開会式整列配置図

役員・審判員席

滋 三 岐 愛 静 長 福 富 石 新 山 神 千 埼 群 枋 茨 福 宮 岩 山 秋 青 北
賀 重 阜 知 岡 野 井 山 川 潟 梨 奈 葉 玉 馬 木 城 島 城 手 形 田 森 海
川
県 道

東 沖 鹿 宮 長 熊 大 佐 福 徳 高 愛 香 島 鳥 山 広 岡 兵 和 奈 大 京
京 縄 児 崎 崎 本 分 賀 岡 島 知 媛 川 根 取 口 島 山 庫 歌 良 阪 都
島
都 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 府 府

大会会場見取図



都道府県対抗優勝試合「七段の部」組み合わせ

1	池森岡	友一	孝郎	(千)	葉)				
2	森岡	靖	郎誠	(沖	縄)				
3	横佐久		子聡	(岡	山)				
4	植大	智	久満	(福	岡)	①	①	③	
5	宮松	浩	義元	(福	島)		②		④
6	森佐		進傑	(栃	木)				
7	宗齋	将大	和一	(鳥	取)	②			
8	乘海	健壯	志和	(長	野)				
9	瀧阿	英朝	敬生	(熊	本)	③			
10	永大	弘恒	夫典	(奈	良)				
11	中山	秀武	吾夫人	(宮	城)				
12	松浅	由紀	美夫人	(北	海)				
13	三池	祐和	子男	(茨	城)	④			
14	是西	卓浩	也未	(愛	媛)				
15	服瀧	朋英	人康	(滋	賀)	⑤			
16	吉萩	秀賢	樹介	(山	口)				
17	松大	良伸	史和	(山	形)				
18	満大	大泰	輔幸	(埼	玉)				
19	宮志	稔富	博子	(福	井)	⑥			
20	津盆	宏愷	子晶	(大	阪)				
21	金齊	真孝	章澄	(佐	賀)	⑦			
22	戸吉	幹な	司涉	(静	岡)				
23	藤甲	が剛	子也	(富	山)				
24	船作		渡	(岩	手)				
25	原			(和	歌)	⑧			
26	田			(鹿	児)				
27	田			(高	知)	⑨			
28	田			(三	重)				
29	田			(群	馬)				
30	田			(青	森)				
31	田			(山	梨)	⑩			
32	田			(京	都)				
33	田			(大	分)	⑪			
34	田			(徳	島)				
35	田			(新	潟)				
36	田			(長	崎)				
37	田			(岐	阜)	⑫			
38	田			(兵	庫)				
39	田			(宮	崎)	⑬			
40	田			(香	川)				
41	田			(秋	田)				
42	田			(東	京)				
43	田			(広	島)	⑭			
44	田			(愛	島)				
45	田			(石	川)	⑮			
46	田			(神	奈)				
47	田								

都道府県対抗優勝試合「六段の部」組み合わせ

1	徳大	永場	信友	久裕	(佐賀)
2	大中	場西	友達	裕哉	(大阪)
3	岡	田井	泰美	章和	(千葉)
4	亀	口澤	尚貴	記典	(岩手)
5	川	部	一貴	之人	(高知)
6	滝	藪	直	樹	(三重)
7	下	澤	直	證	(東京)
8	日	原	永	希	(山形)
9	竹	口	有	季	(兵庫)
10	黒	松	英	功	(秋田)
11	崎	上		人	(沖繩)
12	野	田		幸	(愛媛)
13	村	能	直	翼	(山梨)
14	乗	石	浩	亮	(青森)
15	福	堀		朗	(福島)
16	戒	本	雄	希	(広島)
17	鎌	藤	翔	介	(滋賀)
18	横	間	和	沙	(熊本)
19	松	塚	大	見	(埼玉)
20	安	崎	理	朋	(香川)
21	草	内	浩	策	(新宮)
22	狐	原	久	亮	(長野)
23	目	本	永	彦	(岡山)
24	竹	田		藏	(児島)
25	小	本	幸	郎	(静岡)
26	山	田	利	生	(北海道)
27	小	井	烈	文	(北海)
28	櫻	手	旭	男	(神奈)
29	井	谷	博	文	(福岡)
30	梶	野	和	治	(栃木)
31	紺	出	仁	起	(奈良)
32	西	本		美	(大分)
33	藤	木	千	佑	(京都)
34	古	田	潔	江	(和歌)
35	神	本	健	悠	(長崎)
36	山	中	有	志	(石川)
37	畑	木		司	(鳥取)
38	二	田		弘	(城阜)
39	花	本		介	(愛知)
40	橋	嵐	篤	美	(宮崎)
41	五	野	啓	久	(山口)
42	浅	斐	匡	哉	(馬山)
43	甲	江	雄	豊	(富島)
44	福	村	裕		
45	吉	井	典		
46	伊	山	拓		
47	徳				

都道府県対抗優勝試合「五段の部」組み合わせ

1	宗永	村野	一樹	(静岡)			
2	大上	野月	人樹	(奈良)			
3	渡長	野邊	樹志	(千葉)			
4	藤谷	川田	平央	(福岡)	①	③②	
5	藤山	田田	央希	(宮城)			
6	山宇	田田	希正	(福岡)			
7	宇治	田玉	正信	(三井)	②	③③	④④
8	兒佐	玉藤	信俊	(栃重)	③		
9	大森	藤橋	典奈	(徳島)			
10	細橋	瀬村	里勝	(和歌山)			
11	橋吉	本用	彬江	(宮崎)	④	④④	
12	久畑	木山中	江繁	(茨城)	⑤	③④	
13	田石	崎永	也明	(福島)			
14	重福	田田	一慈	(北海道)	⑥	④①	
15	前土	田屋	樹宏	(群馬)	⑦		
16	沖岩	野崎	弘子	(京都)			
17	佐々	木迫	廣淳	(大分)	⑧	③⑤	
18	松向	井本	広子	(兵庫)	⑨		
19	山松	本村	来昇	(高知)			
20	西田	川見	都龍	(東京)	⑩	③⑥	
21	須藤	藤保	明涼	(富山)	⑪	④②	
22	長久	村幡	達平	(滋賀)			
23	布小	次橋	一輝	(山口)	⑫	④⑤	
24	末村	橋中	甚悟	(鳥取)	⑬		
25	田林	浦村	基男	(大阪)			
26	松志	川原	香昭	(奈良)	⑭	③⑧	
27	直作	永		(青森)	⑮	④③	
28				(愛知)			
29				(香川)			
30				(山梨)			
31				(秋田)			
32				(佐賀)			
33				(岐阜)			
34				(石川)			
35				(広島)			
36				(新潟)			
37				(埼山)			
38				(岡長)			
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							

都道府県得点表

番号	都道府県	五段の部		得点	六段の部		得点	七段の部		合計	総合順位
		選手名			選手名			選手名			
1	北海道	森瀬 ゆかり			小須田 幸彦			宗像 大和			
2	青森県	松村 明昇			乗上 功			吉田 英人			
3	秋田県	小幡 雄平			黒澤 直樹			戸田 愷章			
4	山形県	長谷川 美喜男			日下部 一之			阿部 弘生			
5	岩手県	佐々木 淳			岡田 泰章			三浦 由紀夫			
6	宮城県	渡邊 王志			狐塚 理沙			佐藤 将傑			
7	福島県	大橋 英梨奈			福田 直人			佐久間 聡			
8	茨城県	佐藤 吉典			橋本 篤志			齋藤 健一			
9	栃木県	藤田 悠希			紺野 博文			植木 智久			
10	群馬県	細村 正勝			吉村 典久			瀧澤 朋未			
11	埼玉県	志村 雄基			松本 翔太朗			永井 恒夫			
12	東京都	田中 伸明			滝澤 貴典			吉田 真澄			
13	千葉県	大野 直人			中西 達哉			池沢 友孝			
14	神奈川県	山本 汐来			櫻井 利蔵			原田 渡			
15	山梨県	長久保 涼			村松 英季			萩原 康			
16	新潟県	松浦 斉範			草間 大介			大西 伸和			
17	石川県	田中 甚			二木 有紀江			作田 剛也			
18	富山県	石崎 潤一			伊井 拓哉			浅岡 恵美			
19	福井県	長谷川 翔平			西出 和男			大嶋 雅典			
20	長野県	田見 龍			目崎 浩児			宮原 浩義			
21	静岡県	宗村 一			山本 亮			松下 武人			
22	愛知県	西川 貴都			浅野 匡弘			甲斐 幹渉			
23	岐阜県	村橋 祐輝			五十嵐 啓司			志津野 泰幸			
24	三重県	藤田 泰央			川口 尚記			服部 浩也			
25	滋賀県	重永 誠慈			鎌石 翼			海東 英和			
26	京都府	橋本 義彬			神子田 千起			松野 秀樹			
27	大阪府	土屋 雅弘			大場 友裕			中島 晋吾			
28	奈良県	永野 宏樹			藤本 仁文			森川 進			
29	和歌山県	宇治田 善信			山本 潔美			池田 祐人			
30	兵庫県	久木 繁			竹藪 直人			盆子原 稔博			
31	岡山県	直原 綾香			竹内 久朋			岡安 誠			
32	広島県	林 憲悟			戒能 浩幸			藤岡 孝司			
33	山口県	福田 大樹			福江 裕美			瀧川 朝敬			
34	鳥取県	前田 倫宏			花田 悠			大岡 満			
35	島根県	向井 美貴子			梶谷 旭生			船津 なが子			
36	香川県	須藤 雅明			安藤 和希			齊藤 宏晶			
37	愛媛県	布村 達			野口 有希			乗松 壮志			
38	高知県	畑山 和也			亀井 美和			西村 卓男			
39	徳島県	山田 師正			徳山 豊			満壽 良史			
40	福岡県	上月 芳樹			井手 烈太郎			横田 靖子			
41	佐賀県	末次 弘一			徳永 信久			山口 秀夫			
42	長崎県	作永 憲昭			畑中 健佑			宮崎 大輔			
43	大分県	吉用 直江			古木 治			大石 賢介			
44	熊本県	岩崎 彰廣			横堀 雄亮			松井 元			
45	宮崎県	兒玉 成俊			甲斐 雄介			金山 富子			
46	鹿児島県	松迫 知広			小田原 永策			是枝 和子			
47	沖縄県	沖野 祐子			崎原 永證			森 一郎			

団体の部

順位	
第一位	
第二位	
第三位	

個人の部

順位	五段の部	六段の部	七段の部
第一位	()	()	()
第二位	()	()	()

都道府県対抗優勝試合出場選手名簿

番号	都道府県	監督	選手	称号	段位	生年月日	年齢	職業
1	北海道	松橋 貞雄	森 瀬 ゆかり		五段	S63. 2.19	35	主婦
			小須田 幸彦	錬士	六段	S36.12.15	61	会社員
			宗 像 大和	錬士	七段	S57.10. 1	40	病院職員
2	青森県	岩本 博人	松 村 明 昇		五段	S55. 8.27	43	地方公務員
			乗 上 功	錬士	六段	S30.10.19	68	歯科医
			吉 田 英 人	錬士	六段	S39. 4.18	59	教員
3	秋田県	田原 忠男	小 幡 雄 平		五段	H 2. 1.13	33	警察官
			黒 澤 直 樹	錬士	六段	S40. 7. 1	58	会社員
			戸 田 愷 章	錬士	七段	S22.11. 9	75	会社員
4	山形県	鈴木 清和	長谷川 美喜男		五段	S30. 1.20	68	会社役員
			日下部 一之	錬士	六段	S36.11.22	61	無職
			阿 部 弘 生	教士	七段	S58. 7.16	40	教員
5	岩手県	小野 順	佐々木 淳		五段	S46.12.23	51	教員
			岡 田 泰 章	錬士	六段	S44.10.29	53	会社員
			三 浦 由紀夫	教士	七段	S39. 4. 6	59	団体職員
6	宮城県	布田 孝一	渡 邊 王 志		五段	S41. 9.10	57	医師
			狐 塚 理 沙	錬士	六段	S55. 6.14	43	自営業
			佐 藤 将 傑	教士	七段	S46. 4. 8	52	教員
7	福島県	渋川 奨	大 橋 英梨奈		五段	H 4.10.29	30	会社員
			福 田 直 人	錬士	六段	S46. 8.26	51	自営業
			佐久間 聡	教士	七段	S53. 8.11	44	団体職員
8	茨城県	伊藤 政敏	佐 藤 吉 典		五段	S50.10.17	47	自営業
			橋 本 篤 志	錬士	六段	S51. 9. 8	46	会社員
			齋 藤 健 一	教士	七段	S55. 8.23	42	会社員
9	栃木県	木村 正幸	藤 田 悠 希		五段	H 4.11. 5	30	会社員
			紺 野 博 文	錬士	六段	S52.12.16	45	会社員
			植 木 智 久	教士	七段	S56. 6.22	42	会社員
10	群馬県	小堀 康之	細 村 正 勝		五段	S44.12.24	53	自営業
			吉 村 典 久		六段	S50. 8.23	47	会社員
			瀧 澤 朋 未	錬士	七段	S57. 3.12	41	会社員
11	埼玉県	小宮山 克巳	志 村 雄 基		五段	H 4.10. 6	31	自衛官
			松 本 翔太郎	錬士	六段	S60. 9. 6	38	自営業
			永 井 恒 夫	教士	七段	S44. 4.13	54	会社員
12	東京都	伊藤 繁男	田 中 伸 明		五段	H 3. 2.24	32	公務員
			滝 澤 貴 典		六段	S54. 2. 5	44	警察官
			吉 田 真 澄	教士	七段	S49. 9.27	49	会社員

番号	都道府県	監督	選手	称号	段位	生年月日	年齢	職業
13	千葉県	加藤 賢二	大野 直人		五段	H 4. 2.23	31	自営業
			中西 達哉		六段	S46. 3.12	52	会社員
			池沢 友孝	教士	七段	S54. 4.18	44	会社員
14	神奈川県	森島 一機	山本 汐来		五段	H 7. 7.24	28	大学職員
			櫻井 利蔵	錬士	六段	S46. 2.18	52	自営業
			原田 渡	教士	七段	S50. 5. 6	48	大学職員
15	山梨県	津田 勝	長久保 涼		五段	H10. 5.28	25	大学職員
			村松 英季		六段	S44. 8.17	54	会社員
			萩原 康	教士	七段	S43. 7.18	55	公務員
16	新潟県	今井 恒之	松浦 斉範		五段	H 6. 4. 1	29	会社員
			草間 大介	錬士	六段	H 3.11.29	31	会社員
			大西 伸和	教士	七段	S57.10. 1	40	公務員
17	石川県	竹松 孝代志	田中 甚		五段	S47. 3. 4	51	公務員
			二木 有紀江	錬士	六段	S33.12. 8	64	団体職員
			作田 剛也	教士	七段	S39. 2.13	59	団体職員
18	富山県	黒田 豊	石崎 潤一		五段	S49. 7. 4	49	会社員
			伊井 拓哉	錬士	六段	S62.11.13	35	会社員
			浅岡 恵美	教士	七段	S51. 5.23	47	会社員
19	福井県	齋藤 佳男	長谷川 翔平		五段	H 1. 1.30	34	会社員
			西出 和男	錬士	六段	S26. 3.23	72	自営業
			大嶋 雅典	錬士	六段	S24. 2.16	74	無職
20	長野県	横山 和日光	田見 龍		五段	S63. 5. 9	35	会社員
			目崎 浩児	錬士	六段	S58. 6.20	40	地方公務員
			宮原 浩義	教士	七段	S39. 1. 1	59	地方公務員
21	静岡県	佐野 文博	宗村 一		五段	S49. 3.11	49	自営業
			山本 亮	錬士	六段	S51. 4.16	47	会社員
			松下 武人	教士	七段	S50.10.11	48	公務員
22	愛知県	木ノ本 みゆき	西川 貴都		五段	H8. 7.31	26	会社員
			浅野 匡弘	錬士	六段	S60. 5. 3	38	公務員
			甲斐 幹渉	教士	七段	S56.11.20	41	会社員
23	岐阜県	香村 茂	村橋 祐輝		五段	H3.11.16	31	会社員
			五十嵐 啓司	錬士	六段	S36. 9.18	62	会社役員
			志津野 泰幸	錬士	七段	S45. 2.25	53	団体職員
24	三重県	久木 孝夫	藤田 泰央		五段	S54.11.19	43	会社員
			川口 尚記	錬士	六段	S47. 2.18	51	会社員
			服部 浩也	教士	七段	S38. 4.17	60	会社員

番号	都道府県	監督	選手	称号	段位	生年月日	年齢	職業
25	滋賀県	門前正二	重永誠慈		五段	H 3. 4.16	32	会社員
			鎌石翼	錬士	六段	S58. 7.19	40	会社員
			海東英和	教士	七段	S35. 1.24	63	公務員
26	京都府	岡嶋聡	橋本義彬		五段	H 3.12.30	31	会社員
			神子田千起	錬士	六段	S61. 3. 5	37	自営業
			松野秀樹	錬士	七段	S56. 7.11	41	会社員
27	大阪府	本郷雅昭	土屋雅弘		五段	H 1.11. 6	33	会社員
			大場友裕		六段	S63. 7.18	35	警察官
			中島晋吾	教士	七段	S52. 9.19	45	会社員
28	奈良県	松向寺通孝	永野宏樹		五段	S58. 2.18	40	会社員
			藤本仁文	錬士	六段	S53. 8.23	45	教職員
			森川進	教士	七段	S38.11. 1	59	会社員
29	和歌山県	小島義哉	宇治田善信		五段	S31. 5. 5	67	会社役員
			山本潔美	錬士	六段	S54. 1.27	44	看護師
			池田祐人	教士	七段	S36. 9.26	62	会社員
30	兵庫県	小野一夫	久木繁		五段	H 4. 3.26	31	会社員
			竹藪直人		六段	H 2.11. 5	33	会社員
			盆子原稔博	教士	七段	S46.10.14	52	税理士
31	岡山県	直原徳賢	直原綾香		五段	H 4. 5.20	31	教員
			竹内久朋	錬士	六段	S58. 6.24	40	会社員
			岡安誠	教士	七段	S47.11.11	50	会社員
32	広島県	柏原啓壯	林憲悟		五段	S56. 7. 2	42	会社員
			戒能浩幸	錬士	六段	S42. 2.10	56	公務員
			藤岡孝司	錬士	七段	S33.10.20	65	公務員
33	山口県	國本哲也	福田大樹		五段	H 2. 5.18	33	団体職員
			福江裕美	錬士	六段	S52. 1.14	46	会社員
			瀧川朝敬	教士	七段	S37. 4.28	61	会社員
34	鳥取県	高岡英明	前田倫宏		五段	S37. 8.25	61	無職
			花田悠	錬士	六段	S58. 8.19	40	無職
			大岡満	教士	七段	S30. 8.14	68	会社員
35	島根県	和田哲美	向井美貴子		五段	S35.11. 4	62	主婦
			梶谷旭生	錬士	六段	S51.12.15	46	会社員
			船津なが子	錬士	七段	S29.11.21	68	主婦
36	香川県	松崎哲雄	須藤雅明		五段	H 2. 7.31	33	会社員
			安藤和希	錬士	六段	S60. 2. 2	38	会社員
			齊藤宏晶	教士	七段	S41. 1.27	57	会社員

番号	都道府県	監督	選手	称号	段位	生年月日	年齢	職業
37	愛媛県	菊池達也	布村達		五段	S60.10.24	37	会社員
			野口有希	錬士	六段	S58. 6.19	40	会社員
			乗松壮志	錬士	七段	S61. 7.11	37	会社員
38	高知県	亀井洋祐	畑山和也		五段	H 3.12. 8	31	会社員
			亀井美和	錬士	六段	S50. 1. 6	48	主婦
			西村卓男	教士	七段	S36. 9. 8	61	教員
39	徳島県	森将夫	山田師正		五段	S45. 3.23	53	会社員
			徳山豊	錬士	六段	S24. 7.27	74	無職
			満壽良史	錬士	七段	S33. 6. 1	65	無職
40	福岡県	馬場清治	上月芳樹		五段	S51. 3.22	47	理学療法士
			井手烈太郎	錬士	六段	S55. 4. 8	43	公務員
			横田靖子	教士	七段	S60.12.25	37	会社員
41	佐賀県	平山好一	末次弘一		五段	S36. 7.22	62	無職
			徳永信久		六段	S43.12.17	55	教職員
			山口秀夫	錬士	七段	S20.10.17	77	無職
42	長崎県	高木志伸	作永憲昭		五段	S55. 2.14	43	会社員
			畑中健佑		六段	S60. 4.11	38	会社員
			宮崎大輔	教士	七段	S58. 2. 8	40	会社員
43	大分県	小坂隆一郎	吉用直江		五段	S53. 1.10	45	会社員
			古木治	錬士	六段	S54.11.19	43	会社員
			大石賢介	教士	七段	S54. 9. 1	43	理学療法士
44	熊本県	大群和史	岩崎彰廣		五段	H 3. 6. 7	32	会社員
			横堀雄亮	錬士	六段	S60. 5. 4	38	会社員
			松井元	錬士	七段	S35.12.10	62	会社員
45	宮崎県	三宅喬	兒玉成俊		五段	S63. 8.20	35	会社員
			甲斐雄介	錬士	六段	S57. 8. 4	41	自営業
			金山富子	教士	七段	S40. 7.10	58	主婦
46	鹿児島県	小田原隆義	松迫知広		五段	S59.11. 5	38	塾講師
			小田原永策	錬士	六段	S53. 4. 8	45	会社員
			是枝和子	教士	七段	S28. 3.17	70	無職
47	沖縄県	仲井間憲亮	沖野祐子		五段	S46. 7. 3	52	会社員
			崎原永澄	錬士	六段	S25.11. 3	72	自営業
			森一郎	教士	七段	S41. 8.26	57	団体職員

個人演武出場者名簿

五 段

1	夢 想 神 伝 流	星 野 邦 拓	新 潟 県
2	夢 想 神 伝 流	若 井 希 祐 瑠	神 奈 川 県
3	夢 想 神 伝 流	徳 宿 典 孝	茨 城 県
4	夢 想 神 伝 流	岡 本 由 加 利	神 奈 川 県
5	無 双 直 伝 英 信 流	松 浦 均	富 山 県
6	夢 想 神 伝 流	本 多 節 子	千 葉 県
7	夢 想 神 伝 流	三 沢 千 晶	神 奈 川 県
8	夢 想 神 伝 流	高 橋 浩 代	神 奈 川 県
9	田 宮 流	櫻 井 清	神 奈 川 県
10	夢 想 神 伝 流	兼 広 剛	山 口 県
11	夢 想 神 伝 流	相 馬 順 子	神 奈 川 県
12	夢 想 神 伝 流	相 馬 健 司	神 奈 川 県
13	夢 想 神 伝 流	深 谷 佳 男	茨 城 県
14	夢 想 神 伝 流	新 田 正 佳	神 奈 川 県
15	夢 想 神 伝 流	雨 田 玲 香	神 奈 川 県
16	夢 想 神 伝 流	阿 部 英 夫	東 京 都
17	夢 想 神 伝 流	大 谷 好 和	神 奈 川 県
18	夢 想 神 伝 流	馬 場 貴 司	栃 木 県
19	無 双 直 伝 英 信 流	芝 田 季 美	京 都 府
20	無 双 直 伝 英 信 流	藤 原 裕 也	兵 庫 県
21	夢 想 神 伝 流	櫻 井 隆 士	茨 城 県
22	無 双 直 伝 英 信 流	中 山 直 紀	兵 庫 県
23	夢 想 神 伝 流	能 條 文 子	神 奈 川 県
24	夢 想 神 伝 流	土 田 翔 太	千 葉 県
25	無 双 直 伝 英 信 流	遠 藤 義 和	東 京 都
26	夢 想 神 伝 流	藤 田 多 麻 江	千 葉 県
27	夢 想 神 伝 流	風 見 丈 仁	東 京 都
28	無 双 直 伝 英 信 流	齋 藤 佳 男	福 井 県

29	夢 想 神 伝 流	神 戸 伸 治	東 京 都
30	夢 想 神 伝 流	岡 村 雅 弘	新 潟 県
31	夢 想 神 伝 流	佐 生 裕 子	神 奈 川 県
32	無 双 直 伝 英 信 流	坂 本 卓 也	石 川 県
33	夢 想 神 伝 流	岡 信 一 彦	東 京 都
34	夢 想 神 伝 流	谷 山 豪 祐	茨 城 県
35	夢 想 神 伝 流	塚 本 晋 次	茨 城 県
36	夢 想 神 伝 流	佐 藤 正 芳	茨 城 県
37	無 双 直 伝 英 信 流	川 上 照 子	石 川 県
38	夢 想 神 伝 流	塩 谷 和 子	富 山 県
39	夢 想 神 伝 流	山 澤 義 明	千 葉 県
40	夢 想 神 伝 流	阿 部 孔 一	茨 城 県
41	夢 想 神 伝 流	金 子 健 了	埼 玉 県

六 段

42	夢 想 神 伝 流	原 本 咲 子	神 奈 川 県
43	夢 想 神 伝 流	阪 井 昭 信	東 京 都
44	無 双 直 伝 英 信 流	江 畑 恵 司	大 阪 府
45	夢 想 神 伝 流	樋 泉 憲 三	山 梨 県
46	夢 想 神 伝 流	齋 藤 学	岩 手 県
47	伯 耆 流	奥 本 達 也	京 都 府
48	無 双 直 伝 英 信 流	渡 邊 啓 二 郎	京 都 府
49	無 双 直 伝 英 信 流	七 五 三 木 喬	群 馬 県
50	夢 想 神 伝 流	伊 東 千 秋	東 京 都
51	夢 想 神 伝 流	松 川 正 博	東 京 都
52	夢 想 神 伝 流	松 本 健 一 郎	千 葉 県
53	夢 想 神 伝 流	松 永 浩	千 葉 県
54	夢 想 神 伝 流	徳 永 美 奈 子	新 潟 県
55	田 宮 流	渡 瀬 研 一	神 奈 川 県
56	無 双 直 伝 英 信 流	葛 野 睦 男	東 京 都

57 無 外 流 石 田 文 夫 東 京 都
 58 夢 想 神 伝 流 久 保 育 子 福 岡 県
 59 夢 想 神 伝 流 佐 生 誠 司 神 奈 川 県
 60 無 双 直 伝 英 信 流 出 口 正 人 埼 玉 県
 61 夢 想 神 伝 流 松 尾 明 海 神 奈 川 県
 62 夢 想 神 伝 流 山 川 讓 栃 木 県

錬士六段

63 無 双 直 伝 英 信 流 西 村 眞 人 石 川 県
 64 夢 想 神 伝 流 落 合 祐 介 神 奈 川 県
 65 神 刀 流 平 田 陽 介 埼 玉 県
 66 無 双 直 伝 英 信 流 志 甫 昌 俊 富 山 県
 67 夢 想 神 伝 流 西 浦 誠 東 京 都
 68 夢 想 神 伝 流 山 田 哲 也 東 京 都
 69 夢 想 神 伝 流 君 島 直 樹 千 葉 県
 70 夢 想 神 伝 流 千 葉 伸 樹 茨 城 県
 71 夢 想 神 伝 流 串 橋 功 東 京 都
 72 夢 想 神 伝 流 久 保 寺 一 浩 山 梨 県
 73 夢 想 神 伝 流 玉 手 博 子 埼 玉 県
 74 夢 想 神 伝 流 中 村 吉 伸 東 京 都
 75 夢 想 神 伝 流 岡 元 義 人 埼 玉 県
 76 神 刀 流 平 田 智 恵 子 埼 玉 県
 77 夢 想 神 伝 流 酒 井 幹 夫 東 京 都
 78 夢 想 神 伝 流 掛 水 史 朗 神 奈 川 県
 79 夢 想 神 伝 流 塚 本 智 恵 子 東 京 都
 80 夢 想 神 伝 流 塩 谷 紀 子 富 山 県
 81 夢 想 神 伝 流 勅 使 河 原 貞 埼 玉 県
 82 夢 想 神 伝 流 田 波 宏 視 栃 木 県
 83 夢 想 神 伝 流 小 野 祝 子 宮 崎 県
 84 夢 想 神 伝 流 藤 吉 幸 代 大 分 県

85 夢 想 神 伝 流 佐 藤 博 長 野 県
 86 夢 想 神 伝 流 大 宮 秀 夫 北 海 道
 87 夢 想 神 伝 流 神 谷 昌 広 埼 玉 県
 88 夢 想 神 伝 流 卜 部 和 夫 千 葉 県
 89 田 宮 流 高 柳 陽 一 石 川 県
 90 夢 想 神 伝 流 佐 伯 伊 勢 雄 福 岡 県
 91 無 双 直 伝 英 信 流 白 坂 英 永 大 阪 府
 92 無 双 直 伝 英 信 流 今 井 浩 司 京 都 府
 93 無 外 流 中 園 陽 子 東 京 都
 94 伯 耆 流 松 田 那 由 太 京 都 府
 95 夢 想 神 伝 流 奎 中 撰 東 京 都
 96 夢 想 神 伝 流 守 屋 晋 山 梨 県
 97 無 双 直 伝 英 信 流 伊 井 み どり 高 知 県
 98 夢 想 神 伝 流 山 田 美 奈 子 静 岡 県
 99 田 宮 流 早 川 浩 二 神 奈 川 県
 100 夢 想 神 伝 流 小 川 武 司 東 京 都
 101 夢 想 神 伝 重 信 流 高 橋 俊 二 兵 庫 県
 102 無 双 直 伝 英 信 流 安 藤 義 三 神 奈 川 県
 103 夢 想 神 伝 流 酒 井 裕 子 千 葉 県
 104 夢 想 神 伝 流 木 村 圭 祐 東 京 都
 105 夢 想 神 伝 流 安 生 和 之 東 京 都
 106 夢 想 神 伝 流 鈴 木 明 雄 山 梨 県
 107 田 宮 流 西 内 和 神 奈 川 県
 108 無 双 直 伝 英 信 流 高 橋 智 浩 京 都 府
 109 夢 想 神 伝 流 鄭 兆 椿 新 潟 県
 110 無 外 流 近 藤 治 幸 和 歌 山 県
 111 夢 想 神 伝 流 石 塚 政 弘 茨 城 県
 112 夢 想 神 伝 流 中 屋 ひ と み 千 葉 県
 113 夢 想 神 伝 流 五十嵐 美 知 子 千 葉 県
 114 夢 想 神 伝 流 矢 沢 賢 一 長 野 県

115 無双直伝英信流 館野房江 栃木県
 116 夢想神伝流 笹村絹代 千葉県
 117 夢想神伝流 北原栄子 長野県
 118 無双直伝英信流 グラフ・ディビッド 東京都
 119 夢想神伝流 徳久賢治 山口県
 120 夢想神伝流 高野舞 新潟県
 121 無双直伝英信流 山本智友理 静岡県
 122 夢想神伝流 石田重信 神奈川県
 123 伯耆流 馬場麻毛留 静岡県
 124 無双直伝英信流 近藤光明 愛知県
 125 無外流 小澤裕花 東京都
 126 伯耆流 幸野恵子 熊本県
 127 夢想神伝流 石塚浩 神奈川県
 128 夢想神伝流 滋野雅民 東京都
 129 夢想神伝流 野原敏 茨城県
 130 水鷗流 深澤博之 静岡県
 131 夢想神伝流 岩下初生 千葉県
 132 夢想神伝流 柴田裕幸 岩手県
 133 夢想神伝流 諏訪栄 茨城県

錬士七段

134 夢想神伝流 越湖正道 東京都
 135 夢想神伝流 彦田きよ子 東京都
 136 夢想神伝流 佐藤恒雄 宮城県
 137 水鷗流 池田育生 静岡県
 138 夢想神伝流 竹田孝一 宮城県
 139 夢想神伝流 幡野恵子 神奈川県
 140 田宮流 河合聖 神奈川県
 141 田宮流 鈴木健二 神奈川県
 142 夢想神伝流 山中幹雄 千葉県

143 夢想神伝流 田中功一 長野県
 144 夢想神伝流 石塚裕子 神奈川県
 145 夢想神伝流 戸村学 埼玉県
 146 無双直伝英信流 白井昌広 大阪府
 147 夢想神伝流 斉木章 千葉県
 148 夢想神伝流 瀬戸山浩一 神奈川県
 149 無双直伝英信流 北川裕美子 石川県
 150 無双直伝英信流 日比野卓哉 岐阜県
 151 無双直伝英信流 渡辺直 岐阜県
 152 夢想神伝流 篠田知也 長野県
 153 夢想神伝流 高橋雅仁 埼玉県
 154 無双直伝英信流 隠岐充啓 兵庫県
 155 夢想神伝流 二瓶貴博 茨城県
 156 田宮流 松本満知子 宮城県
 157 夢想神伝流 中屋義孝 千葉県
 158 夢想神伝流 森和生 神奈川県
 159 夢想神伝流 早瀬由美子 茨城県
 160 無双直伝英信流 清水芳明 埼玉県
 161 夢想神伝流 牧野留美子 神奈川県
 162 夢想神伝流 綾部明一 神奈川県
 163 夢想神伝流 大竹譲 埼玉県
 164 夢想神伝流 相馬良一 栃木県
 165 夢想神伝流 深井宏 東京都
 166 夢想神伝流 大森健一郎 埼玉県
 167 夢想神伝流 古田規子 新潟県
 168 夢想神伝流 目黒康幸 新潟県
 169 夢想神伝流 日下りつ子 東京都
 170 夢想神伝流 廣房憲治 福岡県
 171 夢想神伝流 和田哲美 島根県

教士七段

172	夢 想 神 伝 流	石 坂	勲	東 京 都
173	夢 想 神 伝 流	北 原	靖 久	長 野 県
174	夢 想 神 伝 流	溝 口	昭 憲	山 口 県
175	夢 想 神 伝 流	畠	信 代	神 奈 川 県
176	夢 想 神 伝 流	藤 本	旨 雄	福 岡 県
177	夢 想 神 伝 流	大 西	恵	新 潟 県
178	夢 想 神 伝 流	丹 澤	孝 之	山 梨 県
179	夢 想 神 伝 流	古 澤	泰 弘	群 馬 県
180	夢 想 神 伝 流	大 津	美 子	新 潟 県
181	夢 想 神 伝 流	大 津	明 弘	神 奈 川 県
182	夢 想 神 伝 流	高 野	貴 美 子	山 梨 県
183	無 双 直 伝 英 信 流	横 井	俊 高	香 川 県
184	田 宮	流 小 島	義 哉	和 歌 山 県
185	夢 想 神 伝 流	須 田	美 佐 江	埼 玉 県
186	夢 想 神 伝 流	片 野	修	福 島 県
187	夢 想 神 伝 流	来 栖	利 枝	茨 城 県
188	夢 想 神 伝 流	鳥 越	啓 隆	茨 城 県
189	夢 想 神 伝 流	津 田	勝	山 梨 県
190	夢 想 神 伝 流	平 岡	裕 樹	神 奈 川 県
191	夢 想 神 伝 流	鈴 木	順 子	東 京 都
192	夢 想 神 伝 流	田 口	陽 二	埼 玉 県
193	夢 想 神 伝 流	橋 本	久 子	東 京 都
194	夢 想 神 伝 流	友 国	敬 三	東 京 都
195	夢 想 神 伝 流	半 谷	一 芳	千 葉 県
196	夢 想 神 伝 流	須 永	昌 宏	神 奈 川 県
197	夢 想 神 伝 流	多 田	羊 一	神 奈 川 県
198	夢 想 神 伝 流	鈴 木	一 広	静 岡 県
199	夢 想 神 伝 流	松 村	司 朗	栃 木 県

200	夢 想 神 伝 流	今 井	恒 之	新 潟 県
201	無 双 直 伝 英 信 流	植 田	あ つ 子	大 阪 府
202	夢 想 神 伝 流	深 田	芳 昭	埼 玉 県
203	無 双 直 伝 英 信 流	高 橋	功 次	東 京 都
204	夢 想 神 伝 流	宗 像	純 子	北 海 道
205	無 双 直 伝 英 信 流	尾 原	文 子	高 知 県
206	夢 想 神 伝 流	須 永	良 子	神 奈 川 県
207	夢 想 神 伝 流	泉 水	佑 晃	神 奈 川 県
208	夢 想 神 伝 流	西 田	忠 正	鹿 児 島 県
209	無 双 直 伝 英 信 流	岸 本	卓	京 都 府
210	無 外 流	佐 久 間	健	東 京 都
211	夢 想 神 伝 流	武 井	繁 明	東 京 都
212	夢 想 神 伝 流	小 川	忠 彦	山 梨 県
213	夢 想 神 伝 流	佐 野	静 枝	千 葉 県
214	無 双 直 伝 英 信 流	綿 谷	尚 久	大 阪 府
215	夢 想 神 伝 流	山 中	一 馬	山 口 県
216	夢 想 神 伝 流	川 瀬	毅	千 葉 県
217	無 双 直 伝 英 信 流	太 田	富 美 江	愛 知 県
218	夢 想 神 伝 流	桜 井	伊 津 子	埼 玉 県
219	夢 想 神 伝 流	渡 辺	千 代 子	栃 木 県
220	無 双 直 伝 英 信 流	時 任	晴 美	神 奈 川 県
221	無 双 直 伝 英 信 流	ビ ッ ト マ ン ハ イ コ		石 川 県
222	夢 想 神 伝 流	橋 本	政 美	東 京 都
223	夢 想 神 伝 流	加 藤	賢 二	千 葉 県
224	夢 想 神 伝 流	三 浦	加 容 子	岩 手 県
225	夢 想 神 伝 流	角	満 之	千 葉 県
226	無 双 直 伝 英 信 流	山 田	修	愛 知 県
227	夢 想 神 伝 流	塚 本	哲 也	茨 城 県
228	無 双 直 伝 英 信 流	森	将 夫	徳 島 県
229	夢 想 神 伝 流	土 佐	隆 幸	栃 木 県

230 夢想神伝流 若林正美 神奈川県
 231 無双直伝英信流 早川雅章 三重県
 232 夢想神伝流 島田秀男 山梨県
 233 夢想神伝流 富士川裕司 神奈川県
 234 夢想神伝流 額賀正次 東京都
 235 無双直伝英信流 竹松孝代志 石川県
 236 夢想神伝流 金子和臣 埼玉県
 237 夢想神伝流 和泉修二 福岡県
 238 夢想神伝流 山口明生 山梨県
 239 夢想神伝流 林 憲一 長野県
 240 無双直伝英信流 森田栄津 三重県
 241 夢想神伝流 木村正幸 栃木県
 242 夢想神伝流 石井貴和 茨城県
 243 無双直伝英信流 石原恵美子 岡山県
 244 夢想神伝流 滝上三喜子 東京都
 245 夢想神伝流 滝澤恒徳 長野県
 246 夢想神伝流 柏原啓壮 広島県
 247 無双直伝英信流 黒田 豊 富山県
 248 夢想神伝流 関根康幸 東京都
 249 夢想神伝流 平舘勝紘 東京都
 250 夢想神伝流 渡邊守利 埼玉県
 251 無 外 流 大野吉紀 東京都
 252 夢想神伝流 小玉淑子 東京都
 253 夢想神伝流 池田敏克 東京都
 254 夢想神伝流 長谷川浩一 神奈川県
 255 夢想神伝流 竹内迪子 神奈川県
 256 夢想神伝流 山口隆一 埼玉県
 257 無双直伝英信流 奥山 剛 東京都
 258 夢想神伝流 鴨志田 修 埼玉県
 259 無双直伝英信流 河上龍介 京都府

260 無双直伝英信流 松崎哲雄 香川県
 261 夢想神伝流 高木得二 東京都
 262 無双直伝英信流 谷 光二 京都府
 263 夢想神伝流 松橋貞雄 北海道
 264 夢想神伝流 高橋 仁 千葉県
 265 夢想神伝流 水澤紘之 神奈川県
 266 夢想神伝重信流 篠原武司 茨城県
 267 伯 耆 流 有若 茂 東京都
 268 無双直伝英信流 吉岡修一 徳島県
 269 夢想神伝流 市村國子 茨城県
 270 無 外 流 喜田忠男 富山県
 271 夢想神伝流 田原忠男 秋田県
 272 無双直伝英信流 西川佳徳 京都府
 273 無双直伝英信流 井上秀実 滋賀県
 274 夢想神伝流 吉澤菊夫 東京都
 275 夢想神伝流 大島一晃 東京都
 276 無双直伝英信流 中島苑子 愛知県
 277 夢想神伝流 井手綏子 広島県
 278 夢想神伝重信流 鈴木勝雄 埼玉県
 279 田 宮 流 小野信義 神奈川県
 280 夢想神伝流 渡辺幸夫 埼玉県

教士八段

281 無双直伝英信流 直原徳賢 岡山県
 282 夢想神伝流 中川佳洋 山形県
 283 夢想神伝流 馬場清治 福岡県
 284 無双直伝英信流 菊池達也 愛媛県
 285 無双直伝英信流 久木孝夫 三重県
 286 田 宮 流 庄子都代子 宮城県
 287 無双直伝英信流 山崎卓司 静岡県

288 夢想神伝流 小野 順 岩手県
 289 夢想神伝流 是枝 幸也 鹿児島県
 290 無双直伝英信流 亀井 洋祐 高知県
 291 無双直伝英信流 宇都宮 聡 愛媛県
 292 無双直伝英信流 岡嶋 聡 京都府
 293 夢想神伝流 横山 和日光 長野県
 294 夢想神伝重信流 白井 慶子 兵庫県
 295 無双直伝英信流 椎屋 正文 兵庫県
 296 水鷗流 青木 秀澄 静岡県
 297 夢想神伝流 関 展秀 茨城県
 298 無双直伝英信流 丸岡 昭仁 高知県
 299 夢想神伝流 仲井間 憲亮 沖縄県
 300 無双直伝英信流 本郷 雅昭 大阪府
 301 夢想神伝流 市川 学 東京都
 302 夢想神伝重信流 川路 俊博 福岡県
 303 夢想神伝流 広瀬 美智代 栃木県
 304 夢想神伝流 糸田 孝博 東京都
 305 夢想神伝流 小坂 隆一郎 大分県
 306 水鷗流 勝瀬 文孝 静岡県
 307 夢想神伝流 小宮山 克巳 埼玉県
 308 無双直伝英信流 山洪 数則 岡山県
 309 夢想神伝重信流 無津呂 弘之 大阪府
 310 夢想神伝流 森島 一機 神奈川県
 311 新陰流 木ノ本 みゆき 愛知県
 312 夢想神伝流 伊藤 政敏 茨城県
 313 無双直伝英信流 國方 孝之 福岡県
 314 夢想神伝流 松本 保典 埼玉県
 315 夢想神伝流 金成 利松 福島県
 316 夢想神伝流 山田 博 千葉県
 317 夢想神伝流 小野澤 隆一 埼玉県

318 無双直伝英信流 松本 哲 兵庫県
 319 夢想神伝流 小堀 康之 群馬県
 320 夢想神伝流 鈴木 清和 山形県
 321 夢想神伝流 参川 憲昭 岐阜県
 322 無双直伝英信流 畠中 伸一 高知県
 323 伯耆流 山田 源士 京都府
 324 夢想神伝流 川村 勝幸 北海道
 325 無雙直傳英信流 長谷川 善久 愛知県
 326 夢想神伝流 小田 信秋 福岡県
 327 夢想神伝流 中西 英樹 神奈川県
 328 夢想神伝流 仲田 昌司 神奈川県
 329 無双直伝英信流 小野 一夫 兵庫県
 330 夢想神伝流 青木 千利子 鹿児島県
 331 夢想神伝流 與島 宏 千葉県
 332 無双直伝英信流 松田 忠男 高知県
 333 無双直伝英信流 香村 茂 岐阜県
 334 夢想神伝流 金田 和久 東京都
 335 無外流 井上 佳三 和歌山県
 336 夢想神伝流 宮本 照孝 島根県
 337 無双直伝英信流 瀧 順一 愛知県
 338 無双直伝英信流 大下 政一 兵庫県
 339 夢想神伝流 古市 典雄 神奈川県
 340 夢想神伝流 平野 政弘 茨城県
 341 夢想神伝流 津金 政雄 山梨県
 342 夢想神伝流 森重 鎮男 山口県
 343 新陰流 水野 隆 愛知県
 344 夢想神伝流 市村 文康 茨城県
 345 夢想神伝流 伊藤 知治 東京都
 346 無双直伝英信流 大群 和史 熊本県
 347 無双直伝英信流 服部 俊 三重県

348 夢想神伝流 志賀正光 福島県

範士八段

349 無双直伝英信流 石田純士 秋田県

350 夢想神伝流 山崎明正 茨城県

351 無双直伝英信流 畠中篤美 東京都

352 無双直伝英信流 柳澤励一 福島県

353 夢想神伝流 佐藤忍 埼玉県

354 夢想神伝流 品田峯雄 新潟県

355 夢想神伝流 原田一廣 山形県

356 無双直伝英信流 光行良一 大阪府

357 夢想神伝流 佐々木幹彦 宮城県

358 無双直伝英信流 木村幸比古 京都府

359 無双直伝英信流 佐藤四十一 岡山県

360 夢想神伝流 横田清隆 北海道

361 夢想神伝流 立野忠男 茨城県

362 夢想神伝流 宮田忠幸 茨城県

363 無双直伝英信流 中村正人 石川県

364 夢想神伝流 小笠原正幸 山形県

365 夢想神伝流 久保正男 神奈川県

366 無双直伝英信流 森田忠彦 京都府

367 夢想神伝流 小田原隆義 鹿児島県

368 夢想神伝流 井手友太 福岡県

369 夢想神伝流 上國料修一 鹿児島県

370 無双直伝英信流 丹野捨勝 福島県

371 無双直伝英信流 東義信 大分県

372 夢想神伝流 草間純市 新潟県

373 無双直伝英信流 三谷昭雄 高知県

374 夢想神伝流 小林忠雄 茨城県

全日本居合道大会栄光の記録

大 会	団 体 試 合 成 績	個 人 試 合 成 績	(都道府県名)
第 1 回 (昭和41年11月3日) 大 阪 府 大 阪 市 立 修 道 館	一位 大 阪 府 二位 茨 城 県 三位 岡 山 県	一位 山 渋 保 雄 二位 木 村 昌 二 三位 大 祢 一 郎	(岡 山 県) (大 阪 府) (茨 城 県)
第 2 回 (昭和42年9月10日) 東 京 都 日 本 武 道 館	一位 東 京 都 二位 大 分 県 三位 高 知 県	一位 田 中 實 二位 林 武 道 三位 佐 川 博 男	(東 京 都) (大 分 県) (東 京 都)
第 3 回 (昭和43年10月13日) 岐 阜 県 大垣スポーツセンター	一位 岐 阜 県 二位 山 口 県 三位 東 京 都	一位 富ヶ原 富 義 二位 森 十 郎 三位 佐々木 一 郎	(山 口 県) (岐 阜 県) (岐 阜 県)
第 4 回 (昭和44年10月5日) 山 口 県 山 口 県 立 体 育 館	一位 山 口 県 二位 岡 山 県 三位 大 分 県	一位 富ヶ原 富 義 二位 塩 川 成 照 三位 山 渋 吉 数	(山 口 県) (山 口 県) (岡 山 県)
第 5 回 (昭和45年11月3日) 大 阪 府 大 阪 市 立 修 道 館	一位 岡 山 県 二位 東 京 都 三位 神 奈 川 県	一位 田 中 實 二位 大 祢 一 郎 三位 山 渋 吉 数	(東 京 都) (茨 城 県) (岡 山 県)
第 6 回 (昭和46年11月7日) 香 川 県 香 川 県 立 体 育 館	一位 香 川 県 二位 山 口 県 三位 岡 山 県	七段 一位 鈴 木 庸 介 六段 二位 草 間 昭 盛 五段 一位 森 川 一 雄 二位 小 林 忠 彦 一位 河 口 俊 生 二位 友 宗 明 彦	(東 京 都) (新 潟 県) (香 川 県) (茨 城 県) (山 口 県) (大 阪 府)
第 7 回 (昭和47年9月3日) 東 京 都 目 黒 区 体 育 館	一位 広 島 県 二位 東 京 都 三位 山 口 県	七段 一位 佐 川 博 男 六段 二位 石 堂 太 郎 一位 河 口 俊 彦 二位 中 西 一 貢 一位 石 垣 東 京 二位 牧 村 幸 男	(東 京 都) (神 奈 川 県) (山 口 県) (広 島 県) (東 京 都) (広 島 県)
第 8 回 (昭和48年9月15日) 北 海 道 札 幌 市 中 央 体 育 館	一位 山 口 県 二位 大 分 県 三位 東 京 都	七段 一位 富ヶ原 富 義 六段 二位 古 川 健 一 一位 藤 原 貴 志 二位 河 口 俊 彦 一位 後 上 政 利 二位 上 田 治 治	(山 口 県) (東 京 都) (大 分 県) (山 口 県) (大 分 県) (大 阪 府)

大 会	団 体 試 合 成 績			個 人 試 合 成 績						(都道府県名)			
第 9 回 (昭和49年11月3日) 静 岡 県 静 岡 市 民 体 育 館	一位	大 分 県	七段	一位	山 下 正 光	二位	遠 田 美 穂	三位	高 藤 俊 一	四位	香 川 県	五位	岡 分 京 分 分 知 県 県 県 県 県
第 10 回 (昭和50年11月3日) 大 分 県 別府市立別府商業高等学校体育館	一位	大 阪 府	七段	一位	香 山 西 好 雄	二位	山 奥 片 七 五 三 掛 保	三位	北 海 道	四位	香 川 県	五位	香 川 県 道 奈 城 県 県 県 県 県
第 11 回 (昭和51年10月31日) 福 島 県 福島市霞町福島体育館	一位	山 口 県	七段	一位	野 瀬 田 亨	二位	加 藤 孝 彦	三位	東 京 都	四位	高 知 県	五位	高 知 県 鹿 児 島 県 山 口 県

大 会	団 体 試 合 成 績			個 人 試 合 成 績						(都道府県名)		
第 17 回 (昭和57年10月24日) 福 岡 県 福 岡 市 民 体 育 館	一位	山 口 県		七段	一位	波 奥 佐 中 笹	止 田 藤 村 垣	成 富 四 十 四 春	徳 蔵 一 郎 孝 美	(福 岡 県)	(北 海 道)	(岡 山 県)
	二位	福 岡 県		六段	一位	奥 井 畠 柳 中 坂	田 手 山 沢 垣 江	富 克 耕 励 八	藏 彦 吉 一 孝 郎	(岡 山 県)	(海 島 県)	(京 都 府)
	三位	岡 山 県		五段	一位					(東 山 口 県)		
					二位					(大 阪 府)		
第 18 回 (昭和58年 8 月28日) 北 海 道 道立札幌中島体育センター別館	一位	北 海 道		七段	一位	奥 井 畠 柳 中 坂	田 手 山 沢 垣 江	富 克 耕 励 八	藏 彦 吉 一 孝 郎	(北 海 道)	(広 島 県)	(神 奈 川 県)
	二位	山 口 県		六段	一位					(神 奈 川 県)	(福 島 県)	(山 口 県)
	三位	神 奈 川 県		五段	一位					(山 口 県)	(東 京 都)	
					二位					(東 京 都)		
第 19 回 (昭和59年10月 7 日) 山 口 県 山口県スポーツ文化センター	一位	山 口 県		七段	一位	井 石 中 好 塩 川	手 堂 垣 永 満 西	克 倭 宏 秀 郁	彦 文 孝 郎 夫 男	(広 島 県)	(神 奈 川 県)	(山 口 県)
	二位	広 島 県		六段	一位					(山 口 県)	(高 知 県)	(山 口 県)
	三位	大 阪 府		五段	一位					(高 知 県)	(山 口 県)	(大 阪 府)
					二位					(大 阪 府)		
第 20 回 (昭和60年10月 6 日) 沖 縄 県 沖 縄 市 営 体 育 館	一位	沖 縄 県		七段	一位	河 波 仲 井 間 垣 斐 田	口 止 間 垣 斐 田	俊 成 憲 英 利	彦 徳 児 孝 二 和	(山 口 県)	(福 岡 県)	(沖 縄 県)
	二位	山 口 県		六段	一位					(沖 縄 県)	(山 口 県)	(宮 崎 県)
	三位	東 京 都		五段	一位					(山 口 県)	(宮 崎 県)	(愛 知 県)
					二位					(愛 知 県)		
第 21 回 (昭和61年10月26日) 新 潟 県 新 潟 市 体 育 館	一位	新 潟 県		七段	一位	三 佐 草 塩 石 金	谷 藤 間 満 塚 田	昭 四 十 四 秀 敏 和	雄 一 吉 夫 郎 久	(高 知 県)	(岡 山 県)	(新 潟 県)
	二位	東 京 都		六段	一位					(新 潟 県)	(山 口 県)	(新 潟 県)
	三位	山 口 県		五段	一位					(山 口 県)	(新 潟 県)	(東 京 都)
					二位					(東 京 都)		
第 22 回 (昭和62年10月 4 日) 高 知 県 県立春日野総合運動公園体育館	一位	高 知 県		七段	一位	三 井 野 春 松 金	谷 手 島 名 田 田	昭 克 信 松 忠 和	雄 彦 彦 男 男 久	(高 知 県)	(広 島 県)	(高 知 県)
	二位	岡 山 県		六段	一位					(高 知 県)	(高 知 県)	(岡 山 県)
	三位	東 京 都		五段	一位					(岡 山 県)	(高 知 県)	(東 京 都)
					二位					(東 京 都)		
第 23 回 (昭和63年10月 9 日) 大 阪 府 大 阪 府 立 体 育 館	一位	大 阪 府		七段	一位	井 春 東 塩 金 本	手 名 口 満 田 郷	克 松 末 秀 和 雅	彦 男 治 夫 久 昭	(広 島 県)	(岡 山 県)	(大 阪 府)
	二位	山 口 県		六段	一位					(大 阪 府)	(山 口 県)	(東 京 都)
	三位	神 奈 川 県		五段	一位					(山 口 県)	(東 京 都)	(大 阪 府)
					二位					(大 阪 府)		
第 24 回 (平成元年10月15日) 愛 知 県 名古屋市露橋スポーツセンター	一位	東 京 都		七段	一位	春 三 金 前 桑 是	名 谷 田 田 枝	松 昭 和 利 正 幸	男 雄 久 和 悟 也	(岡 山 県)	(高 知 県)	(愛 知 県)
	二位	鹿 児 島 県		六段	一位					(東 京 都)	(愛 知 県)	(東 京 都)
	三位	岡 山 県		五段	一位					(愛 知 県)	(東 京 都)	(鹿 児 島 県)
					二位					(鹿 児 島 県)		

大 会	団 体 試 合 成 績		個 人 試 合 成 績						(都道府県名)
第 25 回 (平成 2 年10月14日) 東 京 都 東 京 武 道 館	一位 東 京 都 二位 山 口 県 三位 鹿 児 島 県	七段 一位 副 島 學 二位 佐 藤 四 十 六段 一位 金 田 和 二位 宇 佐 川 信 一 五段 一位 高 原 木 田 二位	(東 京 都) (岡 山 県) (東 京 都) (山 口 県) (山 口 県) (山 形 県)						
第 26 回 (平成 3 年10月13日) 宮 城 県 仙 台 市 体 育 館	一位 東 京 都 二位 宮 城 県 三位 神 奈 川 県	七段 一位 鈴 木 佐 三 二位 柳 澤 励 六段 一位 金 平 野 和 二位 桑 田 政 正 五段 一位 桑 田 正 幹 二位 佐 々 木 幹 彦	(宮 城 県) (福 島 県) (東 京 都) (神 奈 川 県) (東 京 都) (宮 城 県)						
第 27 回 (平成 4 年10月18日) 東 京 都 東 京 武 道 館	一位 東 京 都 二位 神 奈 川 県 三位 福 岡 県	七段 一位 吉 川 亀 美 二位 平 野 田 悟 隆 六段 一位 桑 横 田 生 澄 二位 小 川 内 井 政 正 五段 一位 小 石 井 泰 豊 二位	(東 京 都) (神 奈 川 県) (東 京 都) (北 海 道) (福 岡 県) (大 分 県)						
第 28 回 (平成 5 年10月31日) 福 岡 県 九 電 記 念 体 育 館	一位 福 岡 県 二位 神 奈 川 県 三位 岡 山 県	七段 一位 井 手 友 太 二位 春 名 松 六段 一位 桑 田 正 二位 堀 江 征 泰 五段 一位 小 川 内 島 二位 森 島 一	(福 岡 県) (岡 山 県) (東 京 都) (福 岡 県) (福 岡 県) (神 奈 川 県)						
第 29 回 (平成 6 年10月30日) 埼 玉 県 秩 父 市 文 化 体 育 セ ン タ ー	一位 東 京 都 二位 福 岡 県 三位 埼 玉 県	七段 一位 金 田 和 久 二位 平 野 政 弘 六段 一位 桑 田 正 二位 横 田 清 泰 五段 一位 小 川 内 藤 信 二位 佐 一	(東 京 都) (茨 城 県) (東 京 都) (北 海 道) (福 岡 県) (宮 城 県)						
第 30 回 (平成 7 年10月22日) 熊 本 県 熊 本 市 総 合 体 育 館	一位 熊 本 県 二位 新 潟 県 三位 神 奈 川 県	七段 一位 草 間 淳 吉 二位 大 谷 群 史 六段 一位 石 井 文 豊 二位 木 村 久 一 五段 一位 森 島 澄 年 二位 機	(新 熊 潟 県) (高 知 県) (大 分 県) (熊 本 県) (神 奈 川 県)						
第 31 回 (平成 8 年10月20日) 石 川 県 松 任 総 合 運 動 公 園 文 化 体 育 館	一位 東 京 都 二位 神 奈 川 県 三位 石 川 県	七段 一位 金 田 和 久 二位 平 小 野 美 孝 六段 一位 久 市 池 一 学 二位 中 嶋 川 二 五段 一位 中 松 道 信 二位 村	(東 京 都) (神 奈 川 県) (大 阪 府) (大 分 県) (東 京 都) (宮 城 県)						
第 32 回 (平成 9 年10月19日) 鹿 児 島 県 鹿 児 島 ア リ ー ナ	一位 鹿 児 島 県 二位 東 京 都 三位 神 奈 川 県	七段 一位 金 中 田 久 二位 是 枝 村 人 六段 一位 小 川 幸 泰 二位 乗 内 道 信 五段 一位 島 松 道 信 二位 村	(東 京 都) (石 川 県) (鹿 児 島 県) (福 岡 県) (愛 媛 県) (茨 城 県)						

大 会	団 体 試 合 成 績			個 人 試 合 成 績				(都道府県名)	
第 33 回 (平成10年10月17日) 広 島 県 広島県立総合体育館	一位 広 島 県 二位 東 京 都 三位 北 海 道	七段 一位 金井 田手 和友 久太 六段 二位 国 方 孝 太之彦 五段 一位 森 田 忠 啓 学 二位 市 川 原 壮 二位 柏 原	(東 京 都) (福 岡 県) (広 島 県) (京 都 府) (東 京 都) (広 島 県)						
第 34 回 (平成11年10月23日) 山 形 県 山形県総合運動公園体育館	一位 山 形 県 二位 東 京 都 三位 福 岡 県	七段 一位 原井 田手 一友 廣太 六段 二位 鈴 木 清 和彦 五段 一位 森 関 展 秀 二位 鈴 関 鈴 木 亨	(山 形 県) (福 岡 県) (山 形 都 府) (京 都 府) (茨 城 県) (山 形 県)						
第 35 回 (平成12年10月21日) 大 分 県 大分県立総合体育館	一位 大 分 県 二位 神 奈 川 県 三位 福 岡 県	七段 一位 久井 保手 純友 一太 六段 二位 小 坂 友 郎 五段 一位 森 島 隆 一 二位 村 木 廣 秀 機 二位 島 田 志 男	(大 分 県) (福 岡 県) (大 分 県) (神 奈 川 県) (北 海 道) (山 梨 県)						
第 36 回 (平成13年10月20日) 山 梨 県 小瀬スポーツ公園武道館	一位 山 梨 県 二位 茨 城 県 三位 大 分 県	七段 一位 津東 金口 政末 雄治 六段 二位 小 坂 隆 一 五段 一位 森 島 恒 秀 郎 二位 関 本 田 世 男 秀	(山 梨 県) (大 阪 府) (大 分 県) (高 知 県) (山 梨 県) (茨 城 県)						
第 37 回 (平成14年10月19日) 大 阪 府 大阪府中央体育館	一位 大 阪 府 二位 神 奈 川 県 三位 大 分 県	七段 一位 東高 口野 末一 治郎 六段 二位 森 島 一 隆 一 五段 一位 小 野 野 中 克 高 哉 二位 野 坂 田 村 達	(大 阪 府) (島 根 県) (神 奈 川 県) (大 分 県) (大 阪 府) (宮 崎 県)						
第 38 回 (平成15年10月18日) 埼 玉 県 秩父市文化体育センター	一位 埼 玉 県 二位 大 分 県 三位 鹿 児 島 県	七段 一位 小野 澤 隆一 一郎 六段 二位 高 野 山 一 克 隆 巳 五段 一位 小 宮 坂 川 柳 淳 二位 柳 丸 本 雅 庸	(埼 玉 県) (島 根 県) (埼 玉 県) (大 分 県) (埼 玉 県) (大 阪 府)						
第 39 回 (平成16年10月16日) 宮 崎 県 宮崎県武道館	一位 宮 崎 県 二位 埼 玉 県 三位 兵 庫 県	七段 一位 片光 貝行 知良 明一 六段 二位 鈴 木 保 邦 五段 一位 小 宮 山 村 中 柳 達 二位 柳 川 淳	(宮 崎 県) (大 阪 府) (宮 崎 県) (埼 玉 県) (宮 崎 県) (埼 玉 県)						
第 40 回 (平成17年10月15日) 千 葉 県 千葉ポートアリーナ	一位 千 葉 県 二位 埼 玉 県 三位 神 奈 川 県	七段 一位 與森 島 宏 六段 一位 秋 葉 一 五段 一位 関 瀬 展 二位 川 野 毅 二位 西 孝	(千 葉 県) (神 奈 川 県) (千 葉 県) (茨 城 県) (千 葉 県) (大 分 県)						

大 会	団 体 試 合 成 績		個 人 試 合 成 績						(都道府県名)
第 41 回 (平成18年10月21日) 北 海 道 北海道立総合体育センター	一位	千 葉 県	七段	一位	與 森	島 島		宏 機	(千 葉 県)
	二位	北 海 道	六段	二位	関 山	崎 瀬	一 展	秀 司	(神 奈 川 県)
	三位	神 奈 川 県	五段	一位	川 古	野 耕		毅 一	(茨 城 県)
				二位					(静 岡 県)
									(千 葉 県)
									(北 海 道)
第 42 回 (平成19年10月20日) 岡 山 県 岡山県体育館桃太郎アリーナ	一位	岡 山 県	七段	一位	山 森	洪 島	数 一	則 機	(岡 山 県)
	二位	神 奈 川 県	六段	二位	菊 秋	元 葉	富 広	貴 行	(神 奈 川 県)
	三位	千 葉 県	五段	一位	原 笠	田 原	宏	渡 一	(岡 山 県)
				二位					(千 葉 県)
									(神 奈 川 県)
									(北 海 道)
第 43 回 (平成20年10月25日) 宮 城 県 仙 台 市 体 育 館	一位	宮 城 県	七段	一位	佐 々 木	木 葉	幹 広	彦 行	(宮 城 県)
	二位	千 葉 県	六段	二位	秋 山	崎 塔	卓	司 徹	(千 葉 県)
	三位	静 岡 県	五段	一位	赤 広	瀬 平	正 憲	祐 正	(静 岡 県)
				二位	氏				(宮 城 県)
									(長 崎 県)
									(千 葉 県)
第 44 回 (平成21年10月24日) 長 崎 県 島 原 復 興 ア リ ー ナ	一位	長 崎 県	七段	一位	森 月	島 見	一 一	機 博	(神 奈 川 県)
	二位	神 奈 川 県	六段	二位	山 高	崎 木	卓 志	司 伸	(長 崎 県)
	三位	新 潟 県	五段	一位	広 今	瀬 井	正 恒	祐 之	(静 岡 県)
				二位					(長 崎 県)
									(新 潟 県)
									(新 潟 県)
第 45 回 (平成22年10月23日) 新 潟 県 新潟市東総合スポーツセンター	一位	新 潟 県	七段	一位	品 森	田 島	峯 一	雄 機	(新 潟 県)
	二位	神 奈 川 県	六段	二位	世 原	利 田	慎	吾 渡	(神 奈 川 県)
	三位	千 葉 県	五段	一位	今 岡	井 安	恒	之 誠	(福 岡 県)
				二位					(神 奈 川 県)
									(新 潟 県)
									(岡 山 県)
第 46 回 (平成23年10月22日) 愛 媛 県 愛 媛 県 武 道 館	一位	愛 媛 県	七段	一位	菊 山	池 崎	達 卓	也 司	(愛 媛 県)
	二位	神 奈 川 県	六段	二位	宇 都	宮 田		聡 渡	(静 岡 県)
	三位	埼 玉 県	五段	一位	原 乘	松 岡	壮 裕	志 樹	(愛 媛 県)
				二位	平				(神 奈 川 県)
									(愛 媛 県)
									(神 奈 川 県)
第 47 回 (平成24年10月20日) 静 岡 県 静 岡 県 武 道 館	一位	静 岡 県	七段	一位	山 小	崎 坂	卓 隆	司 郎	(静 岡 県)
	二位	福 岡 県	六段	二位	松 原	下 田	武	一 郎	(大 分 県)
	三位	新 潟 県	五段	一位	大 井	西 手	伸 烈	人 渡	(静 岡 県)
				二位				和 郎	(神 奈 川 県)
									(新 潟 県)
									(福 岡 県)
第 48 回 (平成25年10月12日) 大 分 県 べ っ ぷ ア リ ー ナ (別府市総合体育館)	一位	大 分 県	七段	一位	小 関	坂	隆 展	一 郎	(大 分 県)
	二位	神 奈 川 県	六段	二位	原 大	田 石		秀 渡	(茨 城 県)
	三位	福 島 県	五段	一位	大 乘	平 松	賢 友	介 和	(神 奈 川 県)
				二位			壮	志	(大 分 県)
									(大 分 県)
									(愛 媛 県)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
第 49 回 (平成26年10月25日) 福島県 あづま総合運動公園 (県営あづま総合体育館)	一位 福島県 二位 福岡県 三位 東京都	七段 一位 井馬 上場 貴宏 二位 馬塩 見西 清治 六段 一位 塩大 久間 俊伸 夫和 二位 佐久 間手 伸 聡 五段 一位 井 手 太郎 二位	(福島県) (福岡県) (福岡県) (新潟県) (福島県) (福岡県)
第 50 回 (平成27年10月17日) 福岡県 ア ク シ オ ン 福 岡	一位 福岡県 二位 東京都 三位 神奈川県	七段 一位 馬宇 場清 治 二位 都宮 次輝 聡 六段 一位 末吉 井山 真澄 二位 井山 田 烈 太郎 五段 一位 井山 田 学 二位	(福岡県) (愛媛県) (福岡県) (東京都) (福岡県) (東京都)
第 51 回 (平成28年10月22日) 東京都 東 京 武 道 館	一位 東京都 二位 神奈川県 三位 京都府	七段 一位 桑田 孝博 二位 原田 真渡 六段 一位 吉田 真澄 二位 ブライヤー・ボウ 五段 一位 山田 学 二位 石 橋 剛	(東京都) (神奈川県) (東京都) (京都府) (東京都) (京都府)
第 52 回 (平成29年10月21日) 広島県 広 島 サ ン プ ラ ザ	一位 広島県 二位 新潟県 三位 神奈川県	七段 一位 宮脇 誠吾 二位 原田 松志 六段 一位 乘大 草恵 二位 大草 介幸 五段 一位 戒 能 二位	(広島県) (神奈川県) (愛媛県) (新潟県) (新潟県) (広島県)
第 53 回 (平成30年10月20日) 茨城県 茨 城 県 武 道 館	一位 茨城県 二位 神奈川県 三位 東京都 三位 高知県 三位 福岡県	七段 一位 関宇 展秀 二位 都宮 野真 六段 一位 中野 陵一 二位 相馬 良希 五段 一位 安藤 本亮 二位	(茨城県) (愛媛県) (神奈川県) (栃木県) (香川県) (静岡県)
第 54 回 (2019年10月19日) 高知県 高 知 県 民 体 育 館	一位 高知県 二位 新潟県 三位 東京都	七段 一位 丸岡 昭仁 二位 宇都宮 平 六段 一位 圓口 貴 二位 岩橋 正 五段 一位 亀井 美 二位 小 山 聖 二	(高知県) (愛媛県) (東京都) (高知県) (高知県) (埼玉県)
第 55 回 (令和2年10月17日) 石川県 いしかわ総合スポーツセンター	新型コロナウイルス感染症拡大の為中止		
第 56 回 (令和3年10月9日) 東京都 東 京 武 道 館	一位 神奈川県 二位 新潟県 三位 東京都	七段 一位 大吉 西田 伸和 二位 中野 真稜 六段 一位 草田 大伸 二位 田 中 本 五段 一位 田 山 二位	(新潟県) (東京都) (神奈川県) (新潟県) (東京都) (静岡県)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
第 57 回 (令和 4 年10月 8 日) 東 京 都 東 京 武 道 館	一位 東 京 都 二位 千 葉 県 三位 新 潟 県	七段 一位 原 田 渡 二位 浅 岡 美 六段 一位 草 間 介 二位 井 手 郎 五位 一位 田 中 太 二位 大 野 直 明 人	(神 奈 川 県) (富 山 県) (新 潟 県) (福 岡 県) (東 京 都) (千 葉 県)
第 58 回 (令和 5 年10月21日) 東 京 都 東 京 武 道 館	一位 二位 三位	七段 一位 二位 六段 一位 二位 五位 一位 二位	() () () () () ()

全日本居合道大会観戦の手引き

—居合道の歴史と現代におけるその意義—

【居合道の歩み】

剣術は鞘から刀を抜いた状態から敵と相対します。居合（抜刀術）は突然敵に襲われたような場合、咄嗟に鞘より抜刀して自分の身を護るための術で、戦国時代にさかのぼる古い実践的な武術です。居合の始祖といわれる林崎甚助重信^{はやしざきじんすけしげのぶ}が伝えた神夢想林崎流は、その後多くの流派に分かれ、一宮流、水鷗流^{すいおう}、田宮流、関口流、長谷川英信流、大森流、伯耆流^{ほうき}など20数流派を生み出しました。

明治9年に廃刀令が出され、剣術は衰退していき、かつて70余派あったといわれる居合の流派も20余りとなりました。武道振興のために明治28年大日本武徳会が設立されました。のちに剣道・居合道・杖道三道の範士となり、居合道中興の祖と言われた中山博道は土佐に赴き、無双直伝英信流を学びました。中山はこれに独自の工夫を重ね、夢想神伝流と呼ばれる新しい流派の基礎を築き、無双直伝英信流とともに、現在日本で最大の流派をなしています。

【古流と全日本剣道連盟居合の誕生】

終戦の昭和20年、武道はGHQによって全面的に禁止されましたが、昭和27年、全日本剣道連盟が結成されて剣道は復活し、昭和31年には居合道が全日本剣道連盟の傘下に入りました。昭和40年代に入り、少年剣道ブームとともに剣道のスポーツ化は著しく、全日本剣道連盟は武道としての剣道の精神を守り伝えるべく、昭和44年、「全日本剣道連盟居合」を制定しました。俗に「制定居合」と呼ばれています。

これは本来、剣道高段者に剣道の原点である日本刀の基礎的な取り扱い方、正しい刀法を学んでもらうために、「古流」と呼ばれる古くから伝わる居合道各流派のエッセンスを集大成し、7本の形にまとめたものです。しかし、実際には剣道家の間にはあまり普及せず、むしろ居合道を学ぶ人たちの間に広く浸透していきました。

「全日本剣道連盟居合」という共通の形が生れたことにより、全国どこでも統一された形を学ぶことができるようになり、審査や試合も流派を超えた交流が可能となり、その後の居合道の普及発展に大きな役割を果たしました。昭和55年には従来の7本に加えて新たに3本が、平成12年にはさらに2本が追加され、現在12本となっています。

【現代における居合道修練の意義】

居合道人口、ことに女性や海外における愛好者数の増加は著しいものがあります。その理由の一つは、日本刀の持つ魅力にもよるでしょうが、居合道の持つ深い精神性にあるといえるでしょう。現代の平和な日本において、刀で人を切る業を学ぶ居合道にどのような意味があるのでしょうか。

居合の極意は「鞘の内^{さやうち}（鞘から刀を抜かないこと）」といわれています。刀はいったん抜いてしまえば、必ずどちらか、あるいは双方が命を落とすか傷つくことになるでしょう。居合道修行の最終目的は、相手との無益な争いを避け、刀を抜かずして勝ちを収める和の精神にあります。そのためには、相手に刀を抜かせないだけの人間としての品格、気位が求められます。これこそ全日本剣道連盟が武道修行の最終目的として掲げている人間形成の道に他なりません。

刀を振ることは手段であって、決して目的ではありません。剣を手にして修練を重ねてゆく内に、自然と美しい立ち居振る舞い、礼法と呼ばれる他者を大切に思いやる心が養われます。また残心と

呼ばれる、「もののあわれ」を知る感性豊かな心が育まれてゆきます。「^{じきしんこれどうじょう}直心是道場」といわれるように、稽古は道場の中だけでなく、家の中でも職場でも、刀を手にはせずとも可能です。また逆に、稽古を通して身に着けた豊かな人間性は、道場の中にとどまらず、日常生活の場に生かされ、社会に還元されねばなりません。これこそ現代における武道修業の意義ではないでしょうか。

【居合道試合観戦のために】

居合道は一般的には初心の段階では、真剣を模して造られた切れない安全な模擬刀を用いて稽古しますが、四、五段程度以上のレベルになると、刃の立った切れる真剣を用います。模擬刀にせよ真剣にせよ、実際に相手と打ち合うことはできませんから、実戦で起こりうる様々な場面を想定して作られた形を、仮想敵を相手として稽古します。試合は紅白のコートに分かれ、指定された業を対戦するふたりが同時に抜きます。3名の審判が優劣を判断し、自旗が2本以上揚がった方が勝ちとなります。本大会は、制限時間（6分）内で、当日指定される5本の業前によって争われます。

居合道には自分が切られて負けるという想定はありません。必ず自分が勝つことになっています。定められた形を型どおり行っただけでは何の緊張感もなく、かたちばかりの踊りになってしまいます。真の武道たるには、実際に敵が眼前にいるかのごとく仮想敵と戦うことが大切で、それは生きた「目付」に現れます。

また居合はただ早く抜けばよいというものでもありません。居合道の目的は人を殺すことではなく、生かすことにあります。刀は人を切るだけの殺人刀であってはならず、破邪顕正の活人剣でなければなりません。観戦していて、思いのほか刀に手をかけてから抜き付けるまで、あるいは振りかぶってから切り下すまでゆっくりしているなど感じた人も多いのではないのでしょうか。まさに敵が切りかかろうとしても、最後の瞬間まで「抜くな、抜かすな」という気持ちで相対し、「^{ぬきつけ}抜付」の一刀の後、もし相手が参ったという態度を示せば、あえて切る必要はありません。それでも、どうしても歯向かうようであれば、止む無くとどめの一刀を加えて成仏させるという気持ちがそこに表現されています。

命がけのぎりぎりの場でも、冷静さを失わず、相手に対する思いやりを忘れないだけの度量と高い人間性が求められています。すべてが終わった後、刀に付いた血を振り落す「^{ちぶ}血振り」、続いて刀を鞘に納める「^{のうとう}納刀」が行われますが、この間、一瞬たりとも姿勢が崩れ、残心が乱れてはいけません。この動から静に移る一瞬の沈黙の^ま間は、能の舞台における「せぬひま」に対比され、居合道の精神性を最もよく示す瞬間でもあり、見どころの一つです。

剣道と居合道は本来ひとつであり、「剣居一体」といわれてきました。両者は本質的には何ら異なるところはありません。居合道は実際に打った、打たれたということがない分、勝負にこだわる必要がないので、それだけ、理想の剣理を追求しやすいともいえます。(1) 美しい礼法・着装・姿勢 (2) 理に適った剣のさばき・足さばき・体の運用 (3) 正しい手の内や刃筋・鎧の使い方 (4) 残心・目付・呼吸法 (5) 品格、気位など多くの見どころがあります。

全日本居合道大会は、各都道府県より選抜された五段、六段、七段の各1名、計3名が1チームとなって、段別に分かれて覇を競います。観戦者の皆様はそれぞれの関心にしたがって、例えば、体さばきに、残心に、品格にといった具合に、見どころを絞ってご覧いただければ、一層興味も増すことでしょう。最後まで居合道の世界をご堪能いただければ幸いです。

全日本居合道都道府県対抗優勝試合要領

試合方法について

1. 各連盟の代表3選手を、各段毎、3試合場に分けて抽選し、トーナメント方式により試合を行い、各段毎に第一位、第二位を決める。
2. 勝者（不戦勝も含む）には、勝つごとに1点を与え、各連盟選手3名の得点（勝数）の合計数を以って団体成績を決定する。
但し、団体一位が同点の場合には、各々3選手の勝旗数により決定する。
勝旗数が同本数の場合は、代表者戦により決定する。（段位は、抽選による）
二位以下同点の場合も同じ。不戦勝には、勝旗3本を与える。
3. 演技の本数
 - （1） 試合時間は、技5本を6分以内とする。主審の「始め」の宣告から、正面の礼を終了し、携刀姿勢までとする。
 - （2） 前項の本数のうち先に古流2本を抜き、後に全剣連居合3本を抜くものとする。
 - （3） 全剣連居合の指定技については、大会当日、審判長より発表することとし、準決勝以上については、指定技を変えることもある。
 - （4） 古流2本については、自由。（各回戦毎に変える必要はない）
4. 試合者の進退
 - （1） 試合者は、プログラム順により所定の試合場において待機し、呼び出しに応じて遅滞なく所定の位置につき、待機線にて相互の礼をしたのち、開始線の位置につく。主審の「始め」の宣告で試合を行う。
 - （2） 正面への礼および刀礼は、演武の中に含まれるものとする。
（刀礼は全剣連居合による）
 - （3） 試合者は、演武を終えたのち（刀礼および正面への礼ののち）正面を向いて携刀姿勢で判定の宣告を待つ。
 - （4） 判定の宣告後、試合者は待機線で互いに向きあって礼を行い退場する。
 - （5） 試合者の服装は、剣道着または居合道着・袴を着用すること。
 - （6） 各自、剣道着または居合道着の左胸部に名札をつけること。（要項参照）
 - （7） 試合には大刀（真剣）を用いること。登録証は必ず携行すること。※当日各試合場において各段の代表選手は自身の1回戦までに刀剣検査を受けること。

全日本剣道連盟ならびに地方代表団体一覧

(会長名・事務局所在地・電話番号・FAX番号)
令和5年6月27日現在

全日本剣道連盟	北の丸事務所	102-0091	東京都千代田区北の丸公園2-3 日本武道館内	TEL03(3211)5804	FAX(3211)5807
会長 網代 忠宏	九段事務所	102-0074	東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル2階	TEL03(3234)6271	FAX(3234)6007

地方代表団体	会 長	〒	事 務 局 所 在 地	電 話	F A X
(一財)北海道剣道連盟	武 田 牧 雄	062-0905	札幌市豊平区豊平5条11-1-1 北海道立総合体育センター内	011(820)1662・1663	(820)1662・1663
青森県 〃	増 田 知 幸	038-0059	青森市大字油川字中道19-6	017(787)2485	(787)2485
秋田県 〃	小 松 誠	011-0945	秋田市土崎港西5-11-10	018(838)1783	(845)3255
山形県 〃	安 部 美知雄	990-0025	山形市あこや町3-1-28	023(625)4825	(625)4826
岩手県 〃	小笠原 宏 志	020-0122	盛岡市みたけ3-38-20 (一財)岩手県青少年会館内	019(645)2220	(645)2220
(一財)宮城県 〃	井 上 雅 勝	982-0845	仙台市太白区門前町2-1	022(746)8461	(746)8462
福島県 〃	長谷川 弘 一	960-0102	福島市鎌田字町23 サラダハウスA101号	024(597)8218	(597)8218
(一財)茨城県 〃	水 田 重 則	310-0903	水戸市堀町1161-13	029(251)8811	(255)6228
栃木県 〃	白 石 正 範	320-0066	宇都宮市駒生1-1-6 栃木県教育会館2階	028(624)4567	(627)4001
群馬県 〃	小 林 一 隆	371-0047	前橋市関根町3-27-12	027(235)0870	(235)0870
(公財)埼玉県 〃	栗 原 憲 一	330-0074	さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎4階	048(834)8869	(834)8879
(一財)東京都 〃	千 葉 胤 道	105-0004	港区新橋4-24-2	03(5405)2166	(5405)3680
(一財)千葉県 〃	忍 足 功	263-0024	千葉市稲毛区穴川2-3-20	043(285)4331	(285)4333
神奈川県 〃	小 林 英 雄	221-0835	横浜市神奈川区鶴屋町2-17-1 相鉄・岩崎学園ビル307号	045(321)6175	(321)6176
山梨県 〃	渡 邊 宏 一	409-3804	中央市井之口150-2	055(278)6162	(278)6163
(一財)新潟県 〃	荻 莊 誠	950-0982	新潟市中央区堀之内南3-1-21 北陽ビル2階	025(384)4784	(384)4794
(一財)石川県 〃	南 信 廣	920-0811	金沢市小坂町西57-3 KSハイツ205号	076(253)0310	(253)0341
(一財)富山県 〃	大 門 進	939-8076	富山市太郎丸2-77 伊勢税理士事務所内	076(492)4040	(423)6087
(一財)福井県 〃	片 山 外 一	910-0015	福井市二の宮2-24-18 サンライズ二の宮1-B	0776(28)6616	(28)6616
(一財)長野県 〃	加 瀬 浩 明	380-0844	長野市諏訪町503	026(237)8939	(235)8266
(一社)静岡県 〃	二 橋 高 弘	420-0822	静岡市葵区宮前町355	054(263)5428	(263)8367
(一財)愛知県 〃	大 嶽 將 文	453-0035	名古屋市中村区十王町11-22	052(481)0093	(481)0095
岐阜県 〃	堤 俊 彦	500-8384	岐阜市藪田南1-11-12 岐阜県水産会館611	058(274)1521	(274)8949
三重県 〃	中 森 博 文	514-0007	津市大谷町152 大谷ハイム1-202号	059(226)5975	(229)7407
(一財)滋賀県 〃	中 野 正 堂	524-0022	守山市守山4-7-20 辻田ビル2階	077(514)3165	(514)3178
(一財)京都府 〃	伊 吹 文 明	606-8392	京都市左京区聖護院山王町19	075(761)8288	(761)8287
(公社)大阪府 〃	長 榮 周 作	530-0044	大阪市北区東天満2-8-1 若杉センタービル別館502号	06(6351)3345	(6351)3346
(一財)奈良県 〃	吉 田 克 法	630-8115	奈良市大宮町5-3-14 不動ビル505号	0742(32)5008	(32)5011
和歌山県 〃	世 耕 弘 成	640-8329	和歌山市田中町5-4-2	073(432)7760	(432)7759
(公財)兵庫県 〃	神 谷 明 文	657-0838	神戸市灘区王子町1-2-8 虹ヶ池ハイツ201号	078(861)5145	(802)5240
(一財)岡山県 〃	藤 田 長 久	700-0826	岡山市北区磨屋町1-1	086(235)3255	(235)3245
(一財)広島県 〃	田 中 秀 和	730-0014	広島市中区上幟町1-5	082(962)3076	(962)3087
(一財)山口県 〃	中 西 章	753-0083	山口市後河原237-1 警察体育館別館内	083(932)5072	(932)5073
(一財)鳥取県 〃	岸 田 茅	680-0036	鳥取市川端3-216 瀧本ビル3階	0857(29)2668	(29)2668
島根県 〃	高 木 弘 伸	690-0883	島根県松江市北田町47-1 鬼村純方	0852(27)6222	0852(27)6222
香川県 〃	三 原 悦 男	760-0033	高松市丸の内4-6 アラキビル2階南	087(880)4463	(880)4467
(一社)愛媛県 〃	俊 野 徹 人	790-0952	松山市朝生田町5-3-28 福泉ビル205号	089(941)9394	(941)3013
高知県 〃	渡 邊 三 則	781-5102	高知市大津甲2009-34	090-1009-6857	
徳島県 〃	藤 川 和 秋	770-0861	徳島市住吉3-9-6 栗本マンション106号	088(652)2337	(652)2360
(公社)福岡県 〃	青 柳 俊 彦	810-0052	福岡市中央区大濠1-1-1 福岡武道館内	092(712)1890	(712)1891
佐賀県 〃	川 上 春 生	849-0923	佐賀市日の出2-1-11 佐賀県スポーツ会館	0952(33)7184	(20)9888
(一財)長崎県 〃	灰 谷 達 明	850-0036	長崎市五島町5-34 トーカンマンション1-E	095(826)5220	(826)5220
(一財)大分県 〃	三 浦 悟	870-0820	大分市西大道1-1-76 第2ハルキコーポ101号	097(547)9980	(547)9981
(一財)熊本県 〃	尾 方 正 照	862-0950	熊本市中央区水前寺5-23-2 熊本武道館内	096(381)8998	(381)8998
宮崎県 〃	橋 口 光 博	880-2102	宮崎市大字有田371-4	0985(62)3890	(62)3893
鹿児島県 〃	俣 木 正 喜	890-0062	鹿児島市与次郎1-4-20 県立武道館内	099(255)8778	(255)8778
(一財)沖縄県 〃	親 川 光 俊	900-0026	那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館501号	098(859)0410	(996)4616

全剣連発行の頒布物一覧

令和5年10月現在

頒 布 物 名	価 格	重量(㍩)	厚さ(mm)
剣道試合・審判規則	¥400	66	3
剣道試合・審判・運営要領の手引き	¥200	43	2
FIK剣道試合・審判規則(和英版)	¥1,000	140	5
居合道試合・審判規則	¥500	55	3
杖道試合・審判規則	¥500	58	3
称号・段級位審査規則	¥400	81	3
日本剣道形解説書	¥200	93	2
日本剣道形解説書(英語版)	¥900	240	5
居合解説	¥250	74	3
居合解説(英語版)	¥500	79	3
杖道解説	¥500	186	7
杖道解説(英語版)	¥900	183	7
剣道指導要領	¥2,900	554	7
剣道指導要領(英語版)	¥3,400	858	11
剣道指導の手引き【二刀編】	¥1,000	144	2
剣道和英辞典(第3版)	¥2,100	283	14
剣道社会体育教本(改訂版)	¥2,100	664	13
剣道医学Q&A(第3版)	¥2,100	785	15
剣道医学救急ハンドブック(第3版)	¥500	97	4
剣士のためのアンチ・ドーピングマニュアル(第二刷)	¥300	90	3
剣道講習会資料	¥500	310	8
木刀による剣道基本技稽古法	¥500	175	2
木刀による剣道基本技稽古法(英語版)	¥700	173	2

頒 布 物 名	価 格	重量(㍩)	厚さ(mm)
剣道用具の保守・管理(英語版)	¥400	69	3
剣道学科審査の問題例と解答例(初段～五段)	¥500	175	3
剣道授業の展開(DVD付き)	¥1,000	346	7
絵図と写真に見る剣道文化史	¥2,500	627	11
木刀による剣道基本技稽古法DVD	¥3,600	92	15
居合DVD(英語版)	¥3,100	93	15
剣道人バッジ ネジ	¥1,600	13	16
剣道人バッジ タック	¥1,600	13	16
カフス・タイピン(真鍮バー)	¥6,100	66	30
FIKバッジ(ネジ・タック)	各¥1,100	19	18
男子審判用ネクタイ	¥2,000	58	16
女子審判用ネクタイ	¥1,500	52	9
竹刀検査用基準器 ゲージ1(先革先端部最小直径計測用)	¥4,600	55	3
竹刀検査用基準器 ゲージ2(ちくとう対角計測用)	¥4,600	55	3
竹刀検査用基準器 検査台(ちくとう対角計測用)	¥9,800	510	25
竹刀検査用基準器セット	¥18,000	620	28
ぶしし手ぬぐい(白・紺・黄・あずき)	各¥500	38	4
ぶししクリアファイル(5枚セット)	¥500	127	2
ぶししステッカーシート	¥200	8	1
ぶししアイロンワッペン	¥700	1	3
ぶししぬいぐるみ	¥4,000	256	210
設立七十周年記念出版「全剣連と剣道界 この十年の歩み」	¥2,500	980	28

* 品物はすべて消費税込みとなります。

* 全日本剣道連盟の頒布物販売は、心力舎企画(株)に委託しております。

『購入申し込み方法』

(1) インターネットからのお申し込み……<https://zenkenren-shop.com>

(2) F A Xでのお申し込み……心力舎企画株式会社 03-3451-6905 へF A Xして下さい。

①品物名、②数量、③支払い方法、④発送方法、⑤氏名、⑥住所、⑦電話番号、⑧F A X番号をご記入下さい。

お支払い金額(品物代金+送料)を記入したご注文確認のF A Xを返信いたしますので、お支払い手続きをお願いいたします。

◎お支払い方法 (②以外の手数料はお客様ご負担でお願いいたします。)

①代金引換、②クレジットカード決済、③銀行振込、④郵便振替

◎発送方法・送料 (送料は、ご注文の際にお知らせいたします。)

①宅 配 便…送料はお申し込み品物の重量・お届け地域によって異なります。また、離島・一部地域は、別途中継手数料が発生します。

②メール便…(この場合、代金引換はご利用いただけません。)

全国一律、500円で、A4サイズ(厚さ20mmまで)の品物の配送に利用いただけます。

* オンラインショップのホームページをご利用いただくと品物の合計代金と送料が自動計算されます。

大会等におけるビデオ撮影等について

全剣連が主催する大会、審査会、講習会及びその他の行事（以下「大会等」という。）における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」という。）並びに撮影した映像及び録音した音声（以下「撮影映像等」という。）の取扱いについては、次のとおりとするほか、各大会等の開催要項で定めるところに従うこと。

- 1 大会等の会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数の者に公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。
- 2 大会等の会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、大会等の運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないよう配慮すること。
- 3 大会等の会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償にかかわらずこれを不特定多数の者に頒布したり、又はインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散させたりしないこと。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。

以上

月刊 剣窓

—— 剣道人 必読の書 ——

月刊『剣窓』は、剣道人および剣道に関心をお持ちの方々に、剣道に関する情報を提供するものです。

日頃の稽古や講習など、さまざまな活動の場において、互いに情報を共有していれば指導しやすく、また学びやすい——切磋琢磨する剣士の実用書として是非ご活用ください。

主な内容

各界人による巻頭コラム「剣筆」／全剣連の動き、各専門委員会の活動報告／全剣連が関与する各大会の記録、観戦記・総評／大会・審査会・講習会などの行事予告、要項／称号・段位（六段以上）審査合格者、審査員寸評／五段審査合格者／国際剣道に関する情報、海外派遣報告／講習会などの講話および指導内容の要旨／随筆、寄稿、歴史読物など

<年間購読料(12回分) 税・送料込 3,300円>

お申し込み

お申し込みは、随時受け付けております。所定の郵便払込取扱票にて、お振り込みください。お手元に所定の郵便払込取扱票が無い場合は、最寄りの郵便局備え付けの郵便払込取扱票に、次の口座番号「00100-9-116250」ならびに加入者名「全日本剣道連盟」をご記入の上、お手続きください。

また、オンラインショップでもお求めいただけます。

<https://zenkenren-shop.com/kenso/>

お問い合わせ

全日本剣道連盟九段事務所

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-14 靖国九段南ビル 2 階

電話 03(3234)6271 FAX 03(3234)6007

全剣連ホームページ・アドレス

<https://www.kendo.or.jp/>

祝

第58回全日本居合道大会

選手皆様のご健闘を
お祈り致します



一般財団法人 **東京都剣道連盟**

会 長 千 葉 胤 道

副 会 長 太 田 健一郎

副会長兼専務理事 久保木 優

事務局長 伊 藤 豊

祝

第58回全日本居合道大会

選手皆様のご健闘を
お祈りいたします

(一財)東京都剣道連盟
居 合 道 部 会

会 長 伊藤 繁男

副 会 長 畠中 篤美

副会長兼専務理事

平澤 利明

事務局長 古川 茂一

外 部会員一同

〒110-0015 東京都台東区東上野 3-24-5-2F

TEL (03)5812-9633

FAX (03)5812-9634

MAIL iaido@waltz.ocn.ne.jp

<http://tokyo-iaidobukai.jp>

祝 第58回全日本居合道大会

新宿支部

無双直伝英信流 篤志会

会長・師範

範士八段 畠中 篤美

師範代

教士七段 畠中 恵

教士七段 小野 桃子

稽古日時

・ 月、水曜日 18:00～21:00 四谷ひろば

・ 土、日曜日 13:00～15:00 四谷ひろば

事務局連絡先

- | | |
|-------------|---|
| ・ 担当者 | 小野 桃子 |
| ・ 電話番号 | 090-9839-8661 |
| ・ 事務局E-Mail | tokushikai.iai@gmail.com |
| ・ URL | http://atsumidojo.net |

祝

第58回 全日本居合道大会

選手皆様の御健闘を
お祈りいたします

府中市 居合道連盟

夢想神伝流

会 長 平 澤 利 明
副会長 河 原 達
理事長 小 湊 芳 晴

【主な稽古場】 府中市総合体育館 第2武道場

【ホームページ】 <http://www.iai-fuchu.tokyo/>

(QRコードからアクセス出来ます)

【事務局】 小湊 芳晴 東京都府中市押立町1-10-20

電話 & FAX 042-334-3812



祝 第 58 回全日本居合道大会

大会のご盛会と皆様のご健闘をお祈り致します

TOKYO IAIDO KIYOSE

夢想神伝流居合 金田一門会
東京都剣道連盟居合道部会清瀬支部
師範：金田 和久 Kazuhisa Kaneda

祝

第58回 全日本居合道大会

八王子市居合道連盟

会 長	伊 藤 繁 男	無 外 流
副 会 長・理 事 長	塚 本 溢 己	夢 想 神 伝 流
副 会 長	池 田 哲 郎	無 外 流
副 会 長	望 月 族 治	無 外 流
事 務 局	TEL.携帯 090-5440-2762 森本 仁	
稽 古 場 所	一誠館道場（八王子市剣道連盟道場）	
稽 古 日	毎週 水・土曜日 午後6時30分～8時30分	
ホームページ	https://hachioji-iaido.jimdofree.com	

祝 第58回 全日本居合道大会

無外流士龍会

会 長	伊 藤 繁 男
副 会 長	島 芳 廣
副 会 長	望 月 族 治
理 事 長	池 田 哲 郎
連 絡 先	090-2489-1762(一宮竜太)
支 部	八王子 甲府 青梅 羽村 北区 相模原 国分寺 日の出 あきる野
ホームページ	www.mugairyu-shiryukai.jp

祝 第58回 全日本居合道大会 板橋区剣道連盟 居合道部会

会 長 桑 田 孝 博

事務局 浅井 正章

〒173-0037

東京都板橋区小茂根3-4-15 薫風館道場

TEL 090-7001-7285 (浅井)

祝 第58回 全日本居合道大会 薫 風 館 道 場

館長 教士八段 桑 田 孝 博

稽古日 水曜 18:30～21:00

土曜 13:00～16:30

日曜 9:00～12:00

東京都板橋区小茂根3-4-15 薫風館道場

TEL 090-9802-7637

祝 第58回全日本居合道大会

東京都剣道連盟居合道部会 台東支部

理事 平 館 勝 紘

火曜稽古 三風会（田宮流） 忍岡中学講堂 18時半～ 鶯谷上野寄り駅前
連絡先 asakusa-sanpukai-1208@docomo.ne.jp

台東居合道研究会

月曜稽古 上野中学校 鶯谷駅徒歩7分 18時半～21時
木曜稽古 忍岡中学講堂 鶯谷駅上野寄り口前 18時半～20時半
金曜稽古 寿こども園（不定期） 湯島・御徒町より錦糸町行きバス寿3丁目下車 19時～
指導 平館七段 会長＝真田晴人 理事長＝山縣繁晴 副会長＝杉本孝次・川田光
メール taito.iaido@gmail.com ホームページ <https://taitoiaido.wixsite.com/kenkyukai>

台東士道会

月曜稽古 上野中学校 鶯谷駅徒歩7分 18時半～21時
木曜稽古 忍岡中学講堂 鶯谷駅上野寄り口前 18時半～20時半
会長＝大高幸雄 副会長 小林輝夫
会計＝屋代正三 事務局＝牧田龍一 電話03-3616-8463 屋代
ホームページ <https://taito-sidoukai.wixsite.com/iaido>

居合道雄山会

土曜稽古 我孫子市 根戸近隣センター 13時～17時
（火・木曜 夜自由稽古）北柏下車右へ 徒歩10分
会長＝斎数真人六段 副会長＝葛西正昭六段 会計＝佐々木力
ホームページ <http://kashiwayuzankai.web.fc2.com>

刀水会居合道部

日曜稽古 日吉台小学校（東急日吉下車 普通部通り直進7分）9時～12時
（木曜 夜間自由稽古）
会長＝山田 耕七段 副会長＝空中 摂六段 事務局＝外村 匡
メールアドレス tosuikai.iaido@gmail.com ホームページ <http://tosuikai.web.fc2.com>

祝

第58回 全日本居合道大会 三菱武道会居合道部

師	範	小倉	昇
部	長	三上	季彦
副	部	長	牛田 博
幹	事	長	岸 隆康
幹	事	古殿	浩一
幹	事	飯島	紀行

住所：〒170-0002 豊島区巢鴨 2-8-1

TEL：03-3915-2793

三菱養和会 思斉館

祝

第58回 全日本居合道大会

研 修 館

会長 檀崎 三意子

居 合 道（夢想神伝流）

杖 道（神道夢想流）

稽古場所

文京区 江戸川橋体育館
文京総合体育館 他

連絡先

担当 早坂明哲 電子メール・Webサイト

電子メール: kenshukan.iai@gmail.com

Webサイト: <http://https://kenshukan.iaigiri.com/>

祝 第 58 回 全日本居合道大会

夢想神伝流 晃心会

東京都剣道連盟居合道部会 立川支部

会 長 師 範 教士八段 市川 学

師範代 錬士七段 堀内 玲子

事務局 堀内玲子 連絡先 t.koushinkai@gmail.com

夢想神伝流 蕾清進館居合道会

一般財団法人東京都剣道連盟居合道部会立川支部

会 長 教士七段 トレント裕梨

師 範 教士八段 市川 学

稽古日時

毎週水曜日 立川市立第九小学校体育館 18:00～21:00

毎週日曜日 立川市立大山小学校体育館 13:30～16:30

連絡先：古川 茂一 042-537-2822

江戸川区剣道連盟 居合道部会

会 長 教士七段 小泉 尚 TEL 03-3653-4751

事務局 彦田きよ子 TEL/FAX 03-3680-6739 携帯 090-2765-0800

夢想神伝流 尚 理 会

会 長 教士七段 小泉 尚 TEL 03-3653-4751

道 場 江戸川区松江第四中学校剣道場

稽古日 毎週木曜日 19：00～21：00

毎週日曜日 15：00～18：00

事務局 彦田きよ子

TEL/FAX 03-3680-6739

携帯 090-2765-0800

夢想神伝流 直心道場

会 長 師範 教士七段 吉田由美(荻窪・八王子教室)

副会長 師範 錬士七段 成田竜一郎(横浜教室)

顧 問 師範 教士七段 古屋行彦(新宿 S.C.)

事務局 吉田由美

電話/Fax (042)(582)9249

携帯 090-1465-1346

祝 第 58 回 全日本居合道大会 墨田区剣道連盟居合道部会

会長 渡邊 嘉久

事務局長 松山 彰孝

支部長 柴田 誠

連絡先(柴田) TEL 090-4755-4417 メール yuwabudojo@gmail.com

江東区剣道連盟居合道部

稽古日 第一、第三、第五 月曜日

稽古場所 江東区スポーツ会館 一階剣道場

〒136-0073 東京都江東区北砂1-2-9

指導部長 鈴木 末子 Tel. 03-3650-4672

指導員 伊藤 學 Tel. 080-5477-6490

事務局 〒135-0021 東京都江東区白河1-7-18-1410
大澤 良和 Tel. 090-3590-0815

足立区居合道連盟

会長 有若 茂 東京伯耆流神武館
伯耆流 090-3217-1104
伝 片山流

理事長 山口 敏 剣正会
夢想神伝流 090-1219-2252

理事 石塔 実 日本古武道居合研究会・蘆洲会
無雙直傳英信流 080-5048-4292

事務局長 西野 稔 連絡先 090-8694-5029
FAX 048-929-2134

祝 第58回 全日本居合道大会 薫心居合道研究会

会 長 白倉 宏幸

連 絡 先 黒瀧 真之 090-7634-6804

事 務 局 山下 正直 042-484-5132 (FAX共) 連 絡 先 飯田 英輔 090-4667-5904

稽 古 場 所 薫心館道場 (京王線仙川駅徒歩約5～6分)

東京都調布市緑ヶ丘1-2-3 T&K内 (数台分の駐車場有。稽古時間中のみ使用可)

(小田急バス 仙川 ⇄ 吉祥寺・三鷹間 白百合女子大学入口下車0分)

稽 古 日 時 毎週日曜日 午前10時～12時

URL <http://kunshinkai.html.xdomain.jp/>

祝 第 58 回全日本居合道大会

一般財団法人目黒区剣道連盟

- 居合道稽古場所 目黒区立中央体育館第2格技室
東京都目黒区目黒本町5丁目22-8
電話 03-3714-9591
- 交 通 JR山手線目黒駅乗換 東急目黒線「武蔵小山駅」西口 徒歩約7分
- 稽 古 時 間 日曜日・祝日 午後2時30分～6時00分
※ 年末、年始、剣道大会等の行事がある場合は、休止します。
- 連 絡 先 長澤良治 Tel & Fax 03-3792-8224
携 帯 090-4737-2990
U R L <http://www.mekenren.or.jp/>
メー ル nagasawa-y.mekenren@river.ocn.ne.jp

北区剣道連盟 居合道部会

稽古日:毎週土曜日 8:00から
成立学園武道場

稽古日:毎週日曜日 9:00から
滝野川体育館武道場

問合せ 柳 徹
TEL:080-6843-3130(携帯)
メール:yanagi@kobunsha.com

祝 第58回全日本居合道大会

夢想神伝流

誠 心 会

会 長 教士七段 関根 康幸

稽古日 水曜、土曜 13:00～16:00

稽古場所 東京都板橋区仲町36-6 (斯道館)
TEL 090-8515-1159(関根)

夢想神伝流 清心会

師範 金田和久 理事 清水 進

稽古日／毎週火・金曜日 19：00 ～ 21：00

道 場／大泉第二中学校 武道館

稽古日／毎週日曜日 18：30 ～ 20：00

道 場／南町小学校 体育館

事務局／練馬区石神井町6-20-12

TEL 03-3996-0374

多摩西青梅居合道連盟

(多摩西地区青梅支部)

会 長 佐久間 健 (青梅市居合道会)

副会長 橋本 政美 (あきる野居合道会)

田代 純一 (青梅市居合道会)

越湖 正道 (羽村居合道会)

事務局 大野 吉紀

電話 042-555-0503

多摩市居合道連盟

事務局 太田 修司

電話 042-374-6302 (太田)

メールアドレス iai-tama@tama-iai.com

ホームページアドレス <http://www.tama-iai.com/>

部会	稽古日	稽古場所
多摩剣友会居合道部	毎週月曜日 19:30～21:30	多摩市立多摩第一小学校体育館
定例合同稽古	毎週火曜日 18:30～21:15	多摩市立武道館
木曜会	毎週木曜日 12:30～15:15	多摩市立武道館
豊ヶ丘剣友会居合道部	毎週土曜日 17:30～19:30	多摩市立落合中学校クラブハウス
ひかり剣志会居合道部	毎週日曜日 13:00～16:00	多摩市立瓜生小学校多目的ホール

町田市剣道連盟 居合道部会 正 念 塾 居 合 道 部

稽古日：金曜日 19時より

代表者 清水浩二

E-mail ks1122@fa2.so-net.ne.jp

祝 第58回 全日本居合道大会 警視庁居合同好会

会	長	吉	森	裕	次
師	範	伊	藤	知	治
教	師	羽	田	順	一
事	務	鬼	久	保	信
事	務	鈴	木	順	子

祝 第58回 全日本居合道大会

剣心館剣道道場

館 長 範士八段 藤田 正

稽古日 水、金曜日

時 間 午後6時～9時

〒125-0051 電話 03-3607-5848

東京都葛飾区新宿5-9-9 中川リバーサイド

剣心館親和会

代表幹事 島 博 範

幹 事 山 口 敏

〃 塚 田 幸 一

着物・袴の仕立て

東京式、
男仕立て

泉村屋柊和裁所 居合道に最適！

江戸時代から続く伝統技法が
あなたの演武を一層際立たせます



一針不乱！

伝統技法『東京式 男仕立て』

布地の表地と裏地は一枚の布だったかのように合わさり、美しく真っ直ぐな直線と鋭く角ばった角が特徴。



お問合せ
泉村屋柊和裁所
店主 柊 光弘

146-0084

東京都大田区南久が原2-30-35

03-3756-3380

<http://h-hakamaya.net>



Japanese Swords and Supplies

濃州地方は鎌倉時代末期から刀の町として栄え
日本刀制作に深い歴史がある町です。
当店では居合道に使用する刀に、この伝統の技法を活用し、
品質の高い製品作りに務めております。
居合刀の選び方、刀の手入れ方法、修理、点検、
刀の正しい知識等についてお気軽にご相談下さい。

濃州堂 居合道専門店

Nosyudo

剣道形用(大刀・小刀)製作・刀身取り替え・修理・点検、承ります!



〒501-3252
岐阜県関市山王通 1-11-14
TEL 0575-22-2397
FAX 0575-22-2383
営業日、平日8時半～5時半 定休日、日曜・祭日
<https://www.nosyudo.jp/>

総合カタログ1部500円
ご請求下さい(切手可)

日本美術刀剣
各種居合刀
専門店

美濃熊刀剣

〒
500
—
8457

岐阜市加納青藤町三一一九

☎ (〇五八)二七二—二七〇〇

FAX (〇五八)二七三—六二四七

武道用・美術用 刀剣専門店

刀剣 はせ川

居合用真剣、続々入荷中

1~24件(全108件) ■ 1 2 3 4 5 ■

並び順: 並び順

出展スケジュール

運営者情報

CATEGORY

日本刀

刀装具

武器・備品等

カスタム・フルオーダー刀剣

よくあるご質問

下取り・買取り査定

ZENTOSYO MEMBER'S CARD

VISA

NEW

【超豪壮】 刀 無銘 運寿信一 (保存刀剣鑑定書付) 白鞘のみ 【2尺1寸8分 66.3cm 鞘拵1052g・樋なし】 本体53万円 YK-11
販売価格:583,000円(税込)

NEW

【特大】 大身槍 銘 兼先作 槍拵え付き 55.2cm 特別貴重刀剣 貴重小道具 2 鑑定書付き 【YY-02】 本体価格32万円
販売価格:352,000円(税込)

NEW

【居合良刀】 刀 讃岐国 源 幸弘 昭和48年2月日 【2尺4寸2分 73.4cm 鞘拵 980g・樋あり】 YK-25 本体価格 45万円
販売価格:495,000円(税込)

NEW

【お守り刀】 短刀 源 綱信 千秋万歳 新々刀 保存刀剣鑑定書付き 【19cm 6寸3分 箱付】 YKT-04 本体28万円
販売価格:308,000円(税込)

NEW

【豪壮】 刀 奥州仙台住藤原重次造之 新々刀 安政頃 【2尺4寸1分 73.0cm 鞘拵 1324g・樋なし】 YK-12 本体価格45万円
販売価格:495,000円(税込)

NEW

【商談中S様】 【試斬特良】 刀 銘 安壽 作 令和二年 八月日 【71.7cm 2尺3寸7分・1086g・樋なし 試斬用】 MKB-19 本体62万円
販売価格:682,000円(税込)

試斬現代刀、時代刀、居合特別仕様、入荷中です お問い合わせご来店お待ちしております

東京都 町田市 森野 1-7-12-201

新宿駅から 30 分、小田急線町田駅 西口から徒歩 5 分

刀剣はせ川 代表 長谷川 康治 090-8851-1598 HP



手作り透鐔専門

隆剣



新しい鐔で気分も一新！お客様の持ちの刀に合った鐔をお探しします。
出店先では切り込み実演も披露いたします。鐔の錆、汚れでお悩みの方、是非ご相談ください。本来の美しい姿が甦ります。

お買い上げ頂いた方には無料で拵えに合わせて収めます。（責金は別途）
がたついた鐔をお持ちくだされば中子に合わせてお直しいたします。
ご希望の意匠、サイズで制作承ります。



本日特別割引開催

東京都世田谷区三宿 2-23-1 090-3535-6351

工房でのご購入をご希望の方は、前日までにお電話お願いします

<http://tsubaryuken.com/>

温故知新

古き良きを求め、新しきを知る



耐久性に優れてお手入れも簡単

ツムギ「暁」

居合道衣・袴



耐久性に優れ、お手入れも簡単なポリエステル製の薄手ツムギ生地を京都西陣の縫製職人が手縫いにより丹念に縫製し、弊社オリジナルの居合衣に仕上げた逸品です。軽量で速乾性のある薄手生地です。夏場のお稽古にオススメです。

道衣サイズ：S～LLL
袴サイズ：22～30号
(ハーフサイズ有り)
色：黒／白

品質第一
西陣仕立
伝統ある京都西陣にて製作



場所を選ばずに居合道が学べる
オンライン道場！

新規会員受付中！

<https://gen-universe.com/ja>



祝 第58回 全日本居合道大会



株式会社

東山堂

〒602-8205 京都市上京区新白丸町 451-1
営業時間：平日10:00～19:00 土・日・祝日 9:00～18:00
京都駅から市バス 50番系統 大宮中売 下車 西へ100m
<https://jp.tozando.com> FAX:075-432-1255

電話でのお申し込み

075-432-1669

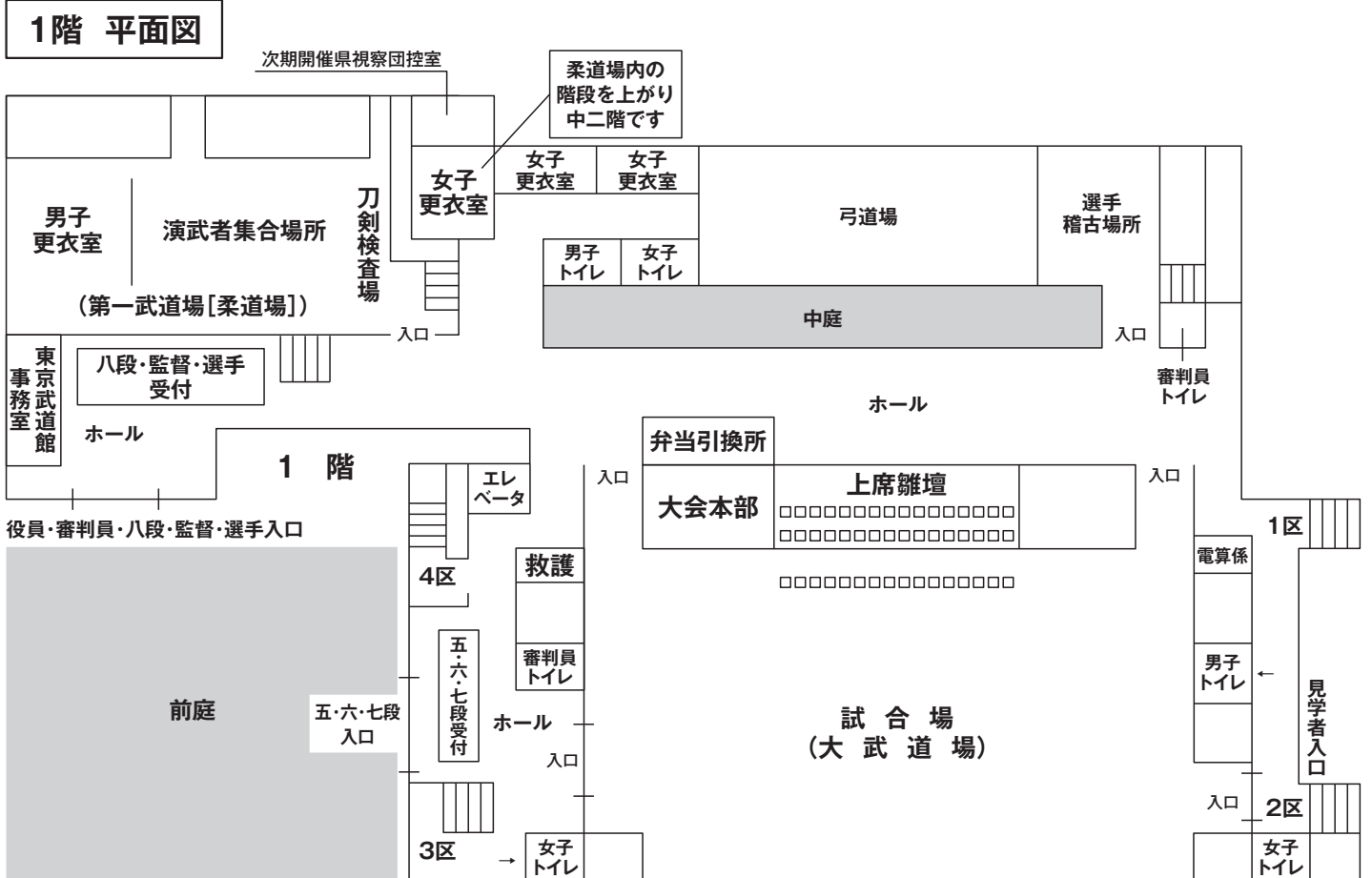
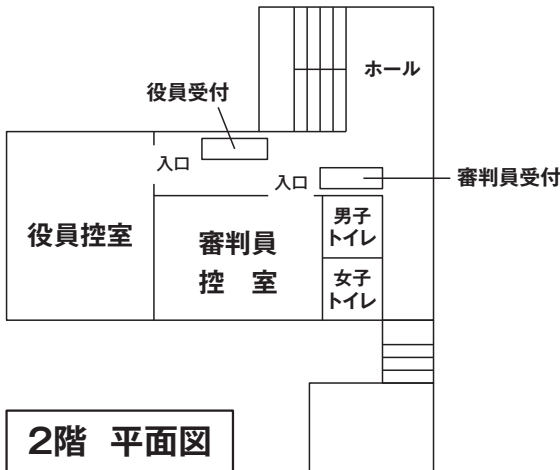
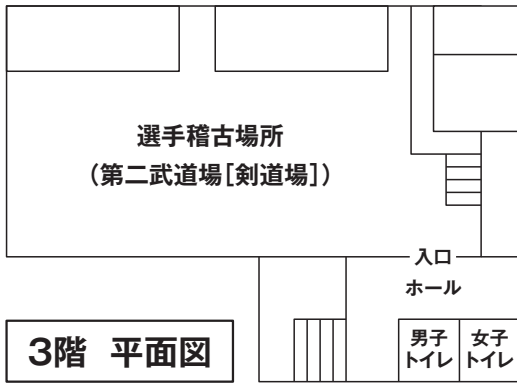
FAX でのお申し込み

077-531-2191

オンラインショップ

<https://tozando.net>

東京武道館館内見取り図



綾瀬駅より

私たちは《剣道》を応援しています



トヨタ自動車株式会社

